

やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち...



SHIBUSHI

しぶし

2010

1

JANUARY

平成 22 年 1 月号
鹿児島県志布志市

CONTENTS No.49

- ・ 新年賀詞 2
- ・ 志布志市の 1 年を振り返る...4
- ・ 男女共同参画だより「それいゆ」8
- ・ まちの話題 12

- ・ GOGO 志布志港・消費生活 21
- ・ 教育委員会情報ネット...22
- ・ 市長・市議会議員選挙...23
- ・ オラレトピック 24
- ・ 図書館へ行こう! 25

- ・ エコ通信 26
- ・ 保健師メモ 28
- ・ 志布志市暮らし 29
- ・ 志布志企業訪問 30
- ・ 共生・協働・自立 31

- ・ 市民の広場 32
- ・ 暮らしの税情報 38
- ・ 環境に配慮した農業 40
- ・ お知らせ 41
- ・ 暮らしのカレンダー 46

特集：志布志市の 2009 年を振り返る！



新しい^{たびだち}出航を満面の笑みで喜ぶ新成人の皆さん（1月4日、市文化会館）



平成 22 年 1 月 1 日、雲間から覗く初日の出（岳野山山頂から志布志湾を望む）

新年賀詞

新年明けましておめでとございませう。
新生志布志市が誕生して早くも 4 年。この間に様々な課題が一つ一つ解決に向かっていることは、市民の皆様が市政に対するご理解とご協力の賜物と深く感謝いたしております。

さて、昨年は新生志布志市にとって、誠に記念すべき年ではなかったでしょうか。それは、志布志港に「新若浜港」が開港したことです。平成 9 年から整備が始まり、長い間開港が待ち望まれていた新若浜港が、12 年目に、ようやく開港にこぎつけられました。このことは、志布志市はもとより、南九州全域に経済的にも、強い影響力をもたらし、文字どおり日本の食料基地を支える港として大きく飛躍することが期待されております。

そして、新若浜港に至る道路も着々と整備が進んだところです。5 月には都城志布志道路、有明工区の建設工事安全祈願祭が行われ、有明インターチェンジと志布志インターチェンジ間の工事が始まりました。また、東九州自動車道も、順調に整備が進められています。志布志港を中心として発展する志布志市は、環境・循環型のまちづくりに全国に先駆けて取り組んでいるまちでもあります。この取り組みに対して 2 月には環境大臣から「循環・共生・参加まちづくり」として表彰されました。地域の様々な団体と行政が一体となった取り組みが、特に優れたものとして認められたものです。

さらに、10 月 1 日から市内全域でレジ袋の有料化が始まりました。「買い物にはマイバッグを持参し、レジ袋はお断りする」「人とものを大切に」といった新しい積極的な生活スタイルの見直しを、まず私たちのまち志布志から始めましょうということを取り組んだものです。同時に「ポイ捨て防止条例」も制定し、市民みんなで参加・協力していただく体制が出来上がりました。環境に対するさまざまな取り組みは、まさしく全国トップレベルのものといえるでしょう。

そして「賑わいのあるまちづくり」にも、さらに積極的に取り組んでまいりました。お釈迦まつりをはじめとする、4 つの大きなまつりを、市民みんなで企画・運営・参加し、沢山の遠来のお客さんを「地産地消」「健康・環境」をメインテーマとして、「おもてなしの心」いっぱいでお迎えてきました。

また、5 月のハモまつりや 8 月のサッカーフェスティバルなども、回を重ねるごとに盛大になってまいりました。その結果、平成 20 年には約 77 万人の入りこみ観光客数があり、目標とする 100 万人が実現可能な数字として見えてきました。

そして、この商工観光を支える拠点も次々に整備できました。4 月にはアピアに「オラレ志布志」を開設したことに始まり、8 月には NPO 法人三方良の方々が「終着駅の映画館」をオープンされ、定期的に映画の上映を始められました。また JR 志布志駅内に「総合観光案内所」を開設し、歴史と文化にあふれた港町志布志の情報発信の拠点としたところです。さらに 10 月にはアピア内に特産品販売所「港湾通り」がオープンしました。これは市が、志布志市観光特産品協会に委託して開設されたものです。これらの施設は永年、

健康づくり運動は、高齢者に生きがいや誇りをもたらし、地域を愛する心を、地域全体で育むことにつながります。

市内全域に最先端の情報通信網が張り巡らされ、ソフト事業を導入・活用することは、同時に、文字どおり日本一の IT 先進地となることにつながります。

これらの三つがうまくかみ合って、日本一のまちづくりができる。そうすることで志布志の評価が高まり、「志布志」でできた農畜水産物は、「安心、安全、健康、そしてうまい」と評価される。さらに、その農畜水産物の二次、三次加工製品についても、ブランドとしての付加価値が高まり、有利販売につながっていくものと思います。

市民が丸となって、同じ「志」に向かって進み、その実績が積み重なっていくことで、全国に評価される「志布志ブランド（銘柄）」が定着していくのではないのでしょうか。

このことは、市民の皆さんの協力、協調性の素地があるからこそ提唱できるものであり、「志のまち」だからこそ、実現可能な挑戦と信じ、これらのことに、さらに積極的に取り組んでまいりたいと思います。

新しい年が、市民の皆様にとりまして、夢と希望に満ち溢れ、幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。

平成 22 年元旦 志布志市長

さて、昨年は新生志布志市にとって、誠に記念すべき年ではなかったでしょうか。それは、志布志港に「新若浜港」が開港したことです。平成 9 年から整備が始まり、長い間開港が待ち望まれていた新若浜港が、12 年目に、ようやく開港にこぎつけられました。このことは、志布志市はもとより、南九州全域に経済的にも、強い影響力をもたらし、文字どおり日本の食料基地を支える港として大きく飛躍することが期待されております。

そして、新若浜港に至る道路も着々と整備が進んだところです。5 月には都城志布志道路、有明工区の建設工事安全祈願祭が行われ、有明インターチェンジと志布志インターチェンジ間の工事が始まりました。また、東九州自動車道も、順調に整備が進められています。志布志港を中心として発展する志布志市は、環境・循環型のまちづくりに全国に先駆けて取り組んでいるまちでもあります。この取り組みに対して 2 月には環境大臣から「循環・共生・参加まちづくり」として表彰されました。地域の様々な団体と行政が一体となった取り組みが、特に優れたものとして認められたものです。

さらに、10 月 1 日から市内全域でレジ袋の有料化が始まりました。「買い物にはマイバッグを持参し、レジ袋はお断りする」「人とものを大切に」といった新しい積極的な生活スタイルの見直しを、まず私たちのまち志布志から始めましょうということを取り組んだものです。同時に「ポイ捨て防止条例」も制定し、市民みんなで参加・協力していただく体制が出来上がりました。環境に対するさまざまな取り組みは、まさしく全国トップレベルのものといえるでしょう。

そして「賑わいのあるまちづくり」にも、さらに積極的に取り組んでまいりました。お釈迦まつりをはじめとする、4 つの大きなまつりを、市民みんなで企画・運営・参加し、沢山の遠来のお客さんを「地産地消」「健康・環境」をメインテーマとして、「おもてなしの心」いっぱいでお迎えてきました。

また、5 月のハモまつりや 8 月のサッカーフェスティバルなども、回を重ねるごとに盛大になってまいりました。その結果、平成 20 年には約 77 万人の入りこみ観光客数があり、目標とする 100 万人が実現可能な数字として見えてきました。

そして、この商工観光を支える拠点も次々に整備できました。4 月にはアピアに「オラレ志布志」を開設したことに始まり、8 月には NPO 法人三方良の方々が「終着駅の映画館」をオープンされ、定期的に映画の上映を始められました。また JR 志布志駅内に「総合観光案内所」を開設し、歴史と文化にあふれた港町志布志の情報発信の拠点としたところです。さらに 10 月にはアピア内に特産品販売所「港湾通り」がオープンしました。これは市が、志布志市観光特産品協会に委託して開設されたものです。これらの施設は永年、

健康づくり運動は、高齢者に生きがいや誇りをもたらし、地域を愛する心を、地域全体で育むことにつながります。

市内全域に最先端の情報通信網が張り巡らされ、ソフト事業を導入・活用することは、同時に、文字どおり日本一の IT 先進地となることにつながります。

これらの三つがうまくかみ合って、日本一のまちづくりができる。そうすることで志布志の評価が高まり、「志布志」でできた農畜水産物は、「安心、安全、健康、そしてうまい」と評価される。さらに、その農畜水産物の二次、三次加工製品についても、ブランドとしての付加価値が高まり、有利販売につながっていくものと思います。

市民が丸となって、同じ「志」に向かって進み、その実績が積み重なっていくことで、全国に評価される「志布志ブランド（銘柄）」が定着していくのではないのでしょうか。

このことは、市民の皆さんの協力、協調性の素地があるからこそ提唱できるものであり、「志のまち」だからこそ、実現可能な挑戦と信じ、これらのことに、さらに積極的に取り組んでまいりたいと思います。

新しい年が、市民の皆様にとりまして、夢と希望に満ち溢れ、幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。

平成 22 年元旦 志布志市長



3月28日 新若浜地区の供用開始の記念式典

■ 3月28日 新若浜地区国際コンテナターミナル供用式典
国土交通省九州地方整備局と鹿児島県の主催で、新若浜地区国際コンテナターミナル供用式典が開催されました。これは、増加するコンテナ貨物に対応するため平成9年から建設が始められ、5万トンの船が接岸可能なマイナス14mの岸壁と、コンテナの積み下ろし専用のガントリークレーン2基が完成、これまでの志布志港の2倍のコンテナ貨物の取り扱いが可能となる能力を持っています。日本の食糧供給基地を支える志布志港の重要性は、これからますます高まると期待されます。



4月1日 八野地区で携帯電話の利用が可能に！

■ 4月1日 市移動通信用鉄塔施設落成式
志布志市移動通信用鉄塔施設整備事業により平成20年11月から志布志町内之倉十字原に建設が進められていた潤ヶ野・八野局が完成し、落成開局式が行われました。同局は通信格差の解消に向けて、市や国、県が一体となり事業者とともに総工費約8043万円をかけて建設されたもので、一つの鉄塔にNTTドコモとKDDIの2つの通信事業者のアンテナが搭載されています。この完成により同地区の約200世帯が通信エリアとなり、携帯電話の使用が可能となりました。



4月3日 志布志中学校に校旗が寄贈されました

■ 4月24日 しぶしの日記念イベントが行われました
平成18年4月2日に亡くなられた迫田アヤ氏より、市に対して寄附が贈られ「迫田アヤ志基金」と命名されました。福祉に役立ててほしいというご本人のご遺志により、社会福祉協議会にリフト付き車両の目録が贈呈されました。また、鹿児島市在住の画家、堀之菌光一氏から、奥様が有明町出身ということもあり、お世話になった志布志市に感謝の意味を込めてお礼をしたいと、平成19年度第39回日展入賞作品の絵画「波濤を越えて」が寄贈されました。その後、心身ともに健康なまちづくりを目指すために「志民健康づくり宣言」が、参加者とともに行われました。最後に北京オリンピックの水泳のメダリスト宮下純一氏の記念講演が行われました。



4月29日 しぶしお祭

■ 4月24日 オラレしぶしがアピア内にオープン
競艇の場外舟券売り場「オラレ志布志」がサンポートしぶしアピア2階にオープンしました。同施設は、アピア2階の公共ホールの一部376平方mを市が借り受け、財団法人競艇振興センターが約1億円かけて改修しました。志布志市と長崎県大村市、施行者の大村競艇との共同運営を行います。施設内には、舟券券機2台と払戻機3台、オッズ確認やレース観戦用の液晶モニター18台と、座席は82席あります。



市内各地で茶摘みが行われました

■ 4月29日 お釈迦まつりが盛大に開催！
宝満寺を中心とするまつり会場は約8万人の人出で大変にぎわいました。お釈迦まつりはお釈迦様の誕生を祝う「灌仏会」で、全国の仏教の寺院でも誕生仏の像に甘茶をかける姿が見られますが、これほど盛大な規模で行われるのは全国でも有数といわれます。太鼓や踊り連、ヨサコイなど約1200人がパレードを行い、沿道の見物客と一体になり、まつりを盛り上げていました。宝満寺では、前夜祭と本祭の2日間にわたり多くの舞台演芸が行われ、境内やまつり会場におかれたお釈迦様の誕生仏に多くの方が年の数だけ甘茶を掛ける姿が見られました。今年から賑わいのある通りを再現しようと取り組まれた商店街に面した第2ステージやふるさと市場など、新しい試みもありまつりに訪れた方は大いに楽しんでいました。

■ 平成20年12月13日 若葉会がティーバッグを開発
市内の若手緑茶生産者でつくる若葉会（堀口俊会長）が鹿児島市の天文館でティーバック入りの緑茶の展示販売会を行いました。自分でいれる緑茶（リーフ茶）の消費拡大を図るため、同会が県の委託事業で手軽に飲める良質の緑茶ティーバックの開発を行ったものです。原料には、高級な一番茶を使い葉を細かく砕く事で、色味がうまくなるように工夫したほか、パッケージも若者にも受け入れられやすいデザインを採用しました。



平成20年12月13日 若葉会がティーバッグを開発

■ 1月4日 成人おめでとう二十歳の出航
市文化会館で成人式が開催されました。平成21年の新成人は、昭和63年4月2日から平成元年4月1日生まれの方が対象で、市内で517人が大人の仲間入りをしました。式典には新成人389人をはじめ関係者が多数出席し、厳かに行われました。オープニングアトラクションでは、市内の又木政さんと紀成さんの兄弟による祝儀舞が行われ、新成人の門出に花を添えました。



1月6日 消防団による入場行進

■ 志布志市が環境大臣賞
平成20年度「循環・共生・参加まちづくり表彰」を受賞しました。これは、環境省が地球環境問題からリサイクル対策まで、多岐にわたる地域の課題を視野に入れ、地域の様々な主体との協働を図りながら持続可能なまちづくりに取り組んでいる団体を表彰するものです。今回全国から志布志市を含め10団体が環境大臣から表彰されました。本市における、ごみ分別の徹底や、市民、衛生自治会との協働によるマイロードクリーン作戦など、多岐にわたる取組みが表彰されるきっかけになりました。市民の皆様のご協力の賜です。



表彰式では全国から10団体が表彰を受けました

■ 1月11日 志布志ジョガー駅伝競走大会
志布志運動公園陸上競技場でジョガー駅伝競走大会が開催され、市内外から77チーム、385人が参加し健脚を競いました。1区間2.72kmの運動公園周辺周回コースを5人のたすきリレーでつなぎ、合計13.6km（小学生は1.52kmの5区間）を走りました。ジョガー駅伝大会の名物ともいえる申告タイム賞はUTO-F-ELF（小学生の部：誤差11秒）、大隅衛生ランナースA（中学以上の部：誤差20秒）でそれぞれ優勝しました。

■ 鹿児島県下一周駅伝曾於チーム総合3位でゴール
第56回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会が、2月14日から18日まで開催されました。曾於チームは初日に日間優勝するなど、連日、熱い走りでも2位に数秒差の3位になりました。市内からは、7人の選手が出場し、初出場の橋口貴之選手（志布志高校1年生）が新人賞を獲得するなど、各選手とも一生懸命走りぬぎ、総合3位の原動力となりました。



1月30日 田之浦小学校でのダゴ花作り

■ 「志」のハモ料理フェア開催中
3月1日から5月10日までの約2か月間、「志布志市ハモ宣伝隊」がハモ料理フェアを開催しました。この宣伝隊は、市内のハモ料理を扱う飲食店6店舗が参加し「志布志で美味しいハモ料理を食べてもらいたい」という思いのもと、昨年1月に結成されました。宣伝隊が主催するイベント第1弾として、サンポートしぶしアピアに6業者が集結し、ハモを使った自慢の創作料理の提供を行いました。



2月17日 県下一周駅伝で地元を力走する選手





8月8日 松山町新橋の石蔵内でピヤホール



9月5日 曾於地区総合防災訓練が行われました



9月25日 1000人立哨で交通安全を呼び掛け



10月24日 アピア内に港湾通りがオープン



11月7日、8日 秋の陣まつりが開催

■ 8月1日～12日 志布志みなとサッカーフェスティバル

志布志市の夏の風物詩ともいえる「第14回志布志みなとサッカーフェスティバル」が、8月1日から12日まで開催され県内外から86校の高校サッカー部が集まりました。

■ 8月28日 野井倉下段地区起工式

有明町野井倉下段地区で県営経営体育成基盤整備事業「野井倉下段地区」起工式が行われました。下段地区は通称野井倉開田の一部で、昭和20年代に農林省直轄野井倉開拓建設事業として造成され、1区画は1反部(約54m×18m)で、農道も道幅が3mと狭く、所有農地も分散化するなど大型機械の導入や経営規模の拡大が難しいものがあり、これまで、国営事業では場整備の推進を図りましたが、事業採択には至りませんでした。しかし、地域受益者からの強い希望により平成20年に事業採択が行われ、平成25年度の完成を目指し下段地区48%の工事が行われます。

■ 9月25日 無事故を願って1000人立哨

秋の全国交通安全運動期間にあわせて恒例の「1000人街頭立哨」が実施されました。権現橋から菱田橋東交差点までの国道220号線6.4kmの区間に学校や自治会、交通安全母の会、企業団体の皆さん1800人余りが、沿道からドライバーや通学する児童・生徒に交通安全を呼びかけました。恒例のパレードではパトカーの先導で「交通事故無くし隊」のオートバイや「あんしんあんぜんパトロールしぶし創年団」の青パトなどが、ドライバーや沿道の方たちに交通安全をアピールしていました。また、松山地区では、新橋から尾野見の県道沿いで立哨を行い、県道沿い以外の各小中学校やPTAの皆さんにもご協力をいただき、正門前で立哨を実施し、広く交通安全の呼びかけを行うことができました。

■ 10月24日 港湾通りがオープンしました

サンポートしぶしアピア内に特産品の販売所「港湾通り」がオープンしました。これは、観光客や帰省客、市民の方に魅力ある特産品をPRするとともに、新たな特産品の開発や、特産資源の掘り起こしを目的に、市が志布志市観光特産品協会に委託して開設されました。店舗内には、市内20社から出品された水産加工品やお茶、お菓子などが並べられ、買い物客で賑わっていました。

■ 11月7日、8日 大隅の國やっつく松山藩第21回秋の陣まつり

7日の前夜祭では、地元の方を中心にした舞台出演で盛り上がり、また、志布志ちりめん太鼓の迫力ある演奏、感動的なアンデス・フォルクローレの歌声に、来場者も魅了されていました。翌日の本祭も天候に恵まれ、爽やかな秋晴れのもと会場内は5万人をこえる人々の活気や熱気で溢れていました。武者行列でまつりの幕を開け、その後に行われた奉納儀式では、吉田救仁院守隆司第6代藩主の就任が高らかに宣言され、やっつく松山藩の新たな展開も期待されることとなりました。そして、さゆり保育園おゆうぎ、川路郷土芸能披露など魅力ある舞台が続き、歌手の香田晋さんによる歌謡ショーでは、場内一体となった演出で大変盛り上がりしました。

■ 5月10日 「第3回ハモ祭り」が盛大に開催!

志布志漁業協同組合で「第3回ハモ祭り」が開催されました。ちりめん太鼓の子どもたちによるオープニングで始まって祭りでは、新鮮な魚貝類をはじめ、加工品や農産物、地元飲食店によるハモ料理などが販売され、市内外から訪れた約3000人の人出で賑わいました。仲買組合による入札体験や女性限定重量当てクイズも好評で、金魚すくい、ハモの吸物、かき氷の振る舞いも大変盛り上がりしました。また、漁船によるクルージングも多くの方が楽しみました。

■ 5月12日 都城志布志道路の安全祈願祭

地域高規格道路「都城志布志道路」の有明志布志道路工区の安全祈願祭が、有明町伊崎田本村の工事現場内で行われました。有明ICから志布志IC間3.6kmについて、いよいよ工事が始まりました。3月には、有明北ICから有明IC間4.4kmも整備区間に格上げされ、今年度から事業が開始されます。今後は、志布志港まで残り3.4kmの整備区間への格上げはもとより、都城までの一日も早い全線開通が待たれます。

■ 5月16日 八野自衛消防隊発足式

八野地区農業構造改善センターで八野自衛消防隊発足式が行われました。八野校区には消防団員が23人いますが、地区外の職場に通う団員が多いため、昼間などの緊急事態に即応するのが難しく、災害時の初期活動が非常に危惧されています。そのような中、団員不在時の消防活動を援助するため消防団OBで組織する自衛消防隊が発足しました。交通整理や災害時の後方支援などの活動に対して、大変大きな期待がもたれます。自衛消防隊の隊長に選ばれた鬼塚護さんは「消防分団活動に協力を惜しまない覚悟で臨みたい」と決意を話されました。

■ 6月18日 ハウスみかんハサミ入れ式

志布志町田之浦の吉留修さんのハウスみかん園で、関係者が多数見守るなか、平成21年産JAそお鹿児島ハウスみかんハサミ入れ式が行われました。現在、JAそお鹿児島ハウスみかん出荷会では11戸の農家が280㎡の面積で栽培しており、市内には2戸の農家が加入しています。みかん園の吉留さんは「やっと忙しい時期がきました。夏場は暑くて大変ですがとてもやりがいがあります」と話されました。

■ 7月13日 志布志市のピーマン販売10億円達成!

志布志市のピーマンの販売金額10億円達成と、かごしまブランド産地指定を祝う大会が、大黒リゾートホテルで行われました。市では農業公社による新規就農者の育成等によりピーマンの栽培面積が拡大しています。この度「冬春ピーマン」の出荷量がおよそ2200ト、販売金額は10億7000万円に達しました。

■ 7月27日 志布志みなとまつり

志布志みなとまつりが志布志港を中心とした特設会場で開催され約8万人の人出でにぎわいました。天候の影響により順延しての開催となりましたが、舞台演芸の地元の和太鼓グループの太鼓の演奏にはじまり、ゆかたコンテスト、約1万発の花火と会場に集まった方は存分に楽しんでいたようでした。前日の26日に行われたサマーイベントでは、護衛艦「しまかぜ」の一般公開や「さんふらわあクルージング」等も行われ、大勢の家族連れや若者が集まりました。



5月10日 第3回ハモ祭りが盛大に開催



6月18日 ハウスみかんハサミ入れ式



7月22日 日本では46年ぶりの皆既日食



8月1日～12日 サッカーフェスティバルが開催



8月8日 志布志駅前観光案内所がオープン





「男女共同参画社会」とは？
「男」「女」に関係なく、人間として個性や能力を発揮して、それを尊重する社会です。

Vol. 6 2010・1月号

それいゆ

男女共同参画だより

「それいゆ」とはフランス語で「太陽」「ひまわり」のことです。

パネルディスカッション

「あなたもわたしも輝くまちにするために！」

パネリスト

- ★家族経営協定を結んでいます！
立迫 眞由美 (有明かあちゃんべぶんこ会会長)
 - ★仕事と生活の両立を支援しています！
勝目 靖 (鹿児島銀行志布志支店長)
 - ★地域おこしのために頑張っています！
川畑 充子 (いちの会「げんき市」会長)
 - ★家事の一端を担っています！
野崎 義久 (父親代表)
 - ★DVの現状を知ってください！
春田 良子 (人権擁護委員)
- アドバイザー
水谷 謹人 (みやざき中央新聞編集長)

「男女共同参画」は、硬いイメージを持たれがちです。みなさんの身近な人達が日常している活動が男女共同参画に深く関係しているということを知っていただくために5名の方々に発表していただきました。参加者から「専門家ではなく自分たちの代表という親近感があった」「まず自分自身が輝かなければと思った」「自分も何かをやりたと思った」などの声をいただきました。



家族経営協定を結び、経営方針や役割分担を家族みんなで話し合っています。

有明かあちゃんべぶんこ会会長 立迫 眞由美 さん

畜産業を営んでいますが、後継者として三人の娘が市外から戻ってきてくれ、農業経営方針や意思決定に共同で参画できる「家族経営協定」を結び、皆で自分の意見や考えを積極的に出し合い、暗いイメージを持たれがちな農業を楽しんでいます。

同じ畜産農家の女性たちで結成した「有明かあちゃんべぶんこ会」で、良い牛の育て方や作り方を勉強しています。サラリーマンの夫は経営の話には入りませんが、「家族会議」の中で家族のことを話し合ったり、仕事の違いはあっても、夫婦間でも牛の話、子どもの話などパートナーとしてじっくりと夫婦間で話をします。

同じ農業者の皆さんともっと交流をして楽しい農業を目指し、家庭の中ではいつも笑顔でいられる母親でいたいし、皆さんもそうあってほしいと思います。



宮崎中央新聞編集長
みづたに もりひと
水谷 謹人 氏



ゆったりと
時が流れます



「あなたもわたしも輝くまちに！」

～男女共同参画シンポジウム～を開催しました！

11月28日(土) やっちくふれあいセンターで、280名の参加をいただき、アトラクションの「三線同好会」と「踊りあしび かりゆしの会」の方々によります沖縄の唄と舞踊で癒され、宮崎中央新聞編集長の水谷謹人(みづたにもりひと)氏の基調講演「男に分かるか女の気持ち、女に分かるか男の気持ち」で大いに笑い、その後のパネルディスカッションでは市民代表5名の皆さんに「あなたもわたしも輝くまちにするために」というテーマで日頃の活動内容発表や提言を頂きました。

「男に分かるか女の気持ち、女に分かるか男の気持ち」

女性の結婚、働き方、妊娠や出産、子育てに関する考え方が変化してきており、演歌の歌詞にあるような「じっと涙とともに耐え忍ぶ女」「男性の陰でひっそりと待つ女」は理解しがたいものになってきているが、それに気づかない男性たちは、子どもの頃から「強くあれ！弱音を吐くな！泣いてはいけない！」という気風の中で育てられてきて、中高年となった今、精神的プレッシャーで自殺者が増加している。男性も鎧を脱げるようになろう。

イヌは3匹集まると上下関係が生まれ、主人の命令に服従し、首輪につながっていると安心する。これは名刺で上下関係を察知し、上司の命令に逆らえず、ネクタイという首輪をはずすと何をしたらいいかわからない野良犬と化す男性の姿である。

反対にネコは、何匹集まっても組織ではなく、主人の命令は聞かず自由である。集団化しても組織化せず媚びない女性である。

ビジネス語というイヌ語を話す男性と、感情のやり取りで人間関係を作るネコ語を話す女性が理解し合うのは難しいが、お互いが理解しようとする「思いやり」が重要。思いやりの心と、対等なパートナーシップでつくる社会を目指し、相手の立場になって考え、たのしい人間関係を築いていくことが大切ではないだろうか。



ドメスティック・バイオレンス (DV) のない社会をめざしましょう。

人権擁護委員 春田 良子 さん

市が平成18年に調査した「男女共同参画に関する住民意識調査」で、身体的暴力を経験した女性が15%、その中でも「命の危険を感じるほどの暴力を受けた」方は4.1%であるという結果が出ました。そしてその相談相手は家族や友人という身近な方へ相談するという回答がある中、誰にも相談しなかったという回答が圧倒的に多かった理由は、「加害者からの報復が怖い」「自分が我慢すればいい」「逃げた場合の経済的不安、子どもには父親が必要であるという意識」が強いようです。しかし、お子さんがある場合の暴力は、父親が母親への暴力場面を目撃することで情緒面、行動面、発達面への影響が一番心配されます。

また、誰かに相談しても「夫婦喧嘩なんだから」「あなたにも悪いところがあったんじゃないの」などと理解してもらえないことが多い現状があります。

夫婦喧嘩でも暴力を振るえば立派な犯罪だということを認識して頂いて、被害を受けたら勇気をもって相談し、相談されたら相談者の見方になってじっくり話を聞いて頂きたいと思ひますし、私自身も親身になって支えてあげたいと思っており、相談者が少しでも希望を見つけ、明るい方へ目を向けて、勇気をもって歩き出して下さることを願って心と言葉を尽くしています。

DVの問題の根底には、性別による固定的な男女観がいまだに根強く、不平等な関係のあらわれのひとつだと強く感じます。それには家庭力、地域力をもっと高め、私達大人が次世代の子ども達が幸せになるための強いメッセージを伝えていかなければならないと思ひます。

DVの問題の根底には、性別による固定的な男女観がいまだに根強く、不平等な関係のあらわれのひとつだと強く感じます。それには家庭力、地域力をもっと高め、私達大人が次世代の子ども達が幸せになるための強いメッセージを伝えていかなければならないと思ひます。

夏休み中、保護者が仕事をされてい
るお宅にサポーター2人で伺って、幼
稚園児、小学1・4年生のサポーター
をしました。お子さんの方から「おぼ
ちゃんゲームしようよ」と声をかけら
れゲームを教えてもらおうと直ぐに仲良
くなりました。こちらからは、こより
を作って七夕の折り紙を飾ったり、絵
手紙で「へちま、かぼちゃ」を一緒
書いて喜んでもらいました。

Q. サポーターの内容と現状を教えてください。

「子育てサポーター」って知っていますか？子どもの体調が悪くて保育園には頼めず、仕事も休めないとき、子どもの自宅又はサポーター宅での託児等をしてくれる、その名の通り子育てのサポートをしてくれる人です。
志布志子育て支援センター「はぐくみランド」で子育てサポーター第1期生(平成18年登録)として活躍されている松崎泰子さん(78歳)に話を伺いました。

ともに輝く男女
vol.10
～子育てサポーター～



子育て中のお父さんお母さんを応援しています



自分自身も子どものころに戻ったように楽しかったです。
後日市内でそのお子さん達に会い、覚えていてくれて嬉しかったです。冬休みもお願ひされました。
Q. お子さんを預かることはどんな感想をお持ちですか。
お父さんやお母さんが安心して仕事ができるように、お子さんには、その時その時精一杯気持ちを入れて接しています。
Q. 育児中の保護者に向けてメッセージをお願いします。
育児をしているお母さんで「小さい子どもを見るのは一緒だから」とサポーターをしている包容力のある人もいます。私もそうでしたが子育てはストレスが溜まります。自分で何もかもしなければならぬと思わず、人の手を借りることも必要です。ゆったりとした気持ちになれば、子育ては楽しくなると思ひます。

「転ばぬ先の体力づくり」
～いつまでも輝いて暮らしたい、あなたに！～

ちょっとした段差でつまずいたり、階段や坂道で転びそうになったり、歩行中にバランスを崩してよろけてしまったりした経験はありませんか？

弱った足腰を転ばない足腰にするために、自宅でする転倒予防のための運動を楽しく始めませんか？

主催 女性支援推進会議・企画政策課

- 開催日
 - 2月5日(金) 志布志市健康ふれあいプラザ
 - 2月9日(火) 有明農村環境改善センター
 - 2月10日(水) 新橋地区公民館(松山支所隣)
- 時間 13時30分～15時30分(受付開始13時)
- 講師 溝口千恵子先生(ヨガ体操) ■参加費 無料
- 募集定員 15～20人
- 内容 ストレッチ・自宅でする筋力トレーニング等
- 問い合わせ・申込先 市役所企画政策課
Tel 474-1111 (内線 255)



仕事と家庭の両立を支援しているファミリー・フレンドリー企業です。

鹿児島銀行志布志支店長 勝目 靖 さん

労働者が仕事と育児・介護等の両立が出来るよう様々な制度を持ち、多様で柔軟な働き方を労働者が選択できる取り組みをしている企業として平成17年度に「ファミリー・フレンドリー企業鹿児島労働局長賞」、今年度は「均等推進企業厚生労働大臣優良賞」を受賞しました。

当行では、育児休業取得率が、男女ともに100%となり、「子どもの看護休暇制度」や妻が出産した時に夫が取得できる「エンゼル休暇制度」、また「介護休暇制度」を整備し、両立支援の体制を拡充しています。

職場内は、行員全員がお互いに協力し合う職場環境が出来ており、育児休業を取得した男性行員やその家族からはたいへん好評です。また、課長職を含めた女性役付者は総役付者の12.7%ですが、さらに20%までに引き上げたい。「One for all, all for one (一人はみんなのために、みんなはひとりのために)」の精神で男性も女性もお互いが思いやり、協力し合うことが、家庭はもとより、地域、社会に温もりや安心をもたらして、充実した生活を送れるのではないのでしょうか。



地域おこしのために女性たちで「げんき市」を立ち上げました。

いちの会「げんき市」
会長 川畑 充子 さん



パネリストの皆さん

旧志布志町の男女共同参画推進の一環で開催された「女性議会」に参画したメンバーが、毎月1日に開催していた定例会から「いちの会」を結成し、女性の視点から身近な生活課題を行政と住民の協働で解決していこうとリサイクル、マイバッグ運動、容器包装簡素化に向けて協議や研修をしました。

そして、地産・地消を目的に「地域マーケット」として、大型店の出店や経営者の高齢化によりシャッターで閉められた店舗が多くなった昭和通り商店街に「げんき市」を立ち上げ、毎週金、土曜日に、会員がボランティアで店番に立ち、地元の農産物、郷土菓子、ギャラリーとして市民の皆様に喜ばれています。

メンバーの高齢化や農産物の安定した供給問題がある中、自分たちが健康で、いきがいを持って活動していくことでお客様が笑顔になり、元気になってくださることを願っています。

男性、女性関係なく、自分たちが輝けば、周りの人達もきっと輝けると思っています。

家庭の中で、家事などに積極的に関わっています。

子育て中の父親代表
野崎 義久 さん



共働きの妻と3人の娘の父親です。

子どもの頃から料理が好きで、現在の職場も調理が主です。私も妻もフルタイムで働いていて、家事の大部分は妻がしますが、土・日は一緒に料理する機会が多く、妻が仕事や体調が悪いときは家事全般を私がしますし、娘のスポーツ大会の時は弁当を作ります。

夫婦ともフルで働いて、帰宅後の家事や育児などを「女性だから」といって妻ばかりに負担させるのは不自然だと思ひます。

どちらかが子どもの部活帰りの迎えに行っている間に食事の準備をして時間を有効に使っています。

最近、「草食男子」ということばが流行り、ひ弱な男性というイメージでとられがちですが家庭の中のことを男性が担うことは決して男性の立場が弱くなったということではありません。

家事は女性の仕事という概念がまだまだ根強いですが、家族が生活していくためには家族全員が共有する時間だと考えれば、みんなで協力し合うべきだと思ひます。

「女性人材リスト」登録募集中!

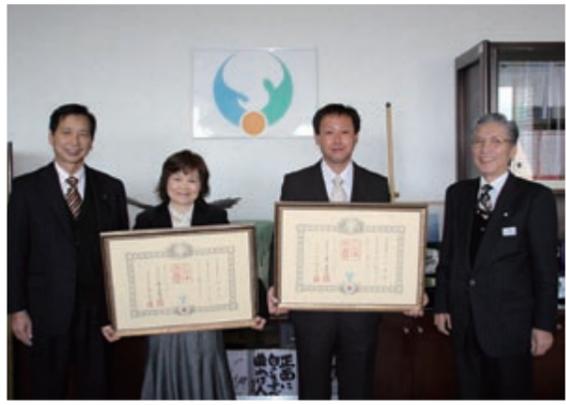
女性の意見をもっと市政に活かしてみませんか？

各種審議会などの委員に女性を登用するために、「この分野なら意見が言える」「この資格を持っている」という女性の方々、「女性人材リスト」に登録してください。詳しくは下記までお問い合わせを。

問い合わせ先志布志市企画政策課女性支援対策室男女共同参画係
Tel 474-1111 (内線 250・255)



知っていますか。
お父さんの志、お母さんの志、
こどもの志。
語り合ってみませんか。
～4月24日は志布志の日～



家族の方が伝達を受けました

瑞宝双光章が授与されました

市内の故宮原照美さん、故立山春雄さんが教育功労者として「瑞宝双光章」を受章されました。

宮原照美さんは、昭和24年から職につき、松山町立泰野小学校長を経て、昭和63年3月に退職するまで38年間、教育職員として学校教育に尽力されました。

また、立山春雄さんは、昭和24年から教職につき、屋久町立安房中学校長を経て、平成2年に退職するまで、学校教育に尽力されました。

12月21日、両氏の家族の方が市役所を訪れ、市長より勲記と勲章が手渡されました。



受賞を喜ぶ中嶋さん(写真左から2人目)

法務大臣表彰を受けました

11月26日、鹿児島市で行われた更生保護制度施行60周年記念鹿児島県大会で、保護司の中嶋節子さんが法務大臣表彰を受けました。

中嶋さんは保護司になり20年、犯罪や非行をした人たちの更生保護を図りながら、その予防にも尽力されてきました。

12月11日、曾於保護区保護司会の支部長や事務局の方々とともに市役所を訪れた中嶋さんは「大臣表彰はとても励みになります。今後も、この活動を続けていきたい」と話されました。

明るい社会の実現のため、更なるご活躍を期待します。

横尾下大橋が開通しました

12月28日、市道昭和・弓場ケ尾線横尾下大橋開通式が行われました。

安全祈願の神事やくす玉割り等の後、志布志千軒太鼓の演奏にあわせて参加者全員で通り初めを行いました。

この橋は、志布志港を起点として国道220号と主要地方道とを連結する志布志環状線の一部として、平成10年から整備が始まり、18億円の巨費を投じて完成しました。橋の完成により、地域住民の生活向上はもとより、産業、経済、文化の各方面で、その発展に大きな貢献が期待されます。

橋の欄干には志布志小学校児童の絵画作品6点が展示されているほか、橋名板の題字は教育長の筆によるものです。



多くの地域の方が見守る中でくす玉が割られました

「アヤ号志」出発式

12月14日、健康ふれあいプラザで2台の介護福祉車両「アヤ号志」の出発式がありました。

これは、平成18年4月2日に亡くなられた迫田アヤ様より、市に対して寄附が贈られ「迫田アヤ志基金」と命名され、福祉に役立ててほしいというご本人のご遺志により、昨年の4月24日「志布志の日」社会福祉協議会にリフト付き車両の目録が贈呈されたものです。

今回出発式を行った車両は、車いすのままで乗り降りができる22人乗りと10人乗りの福祉車両で、今後在宅介護やデイサービスの送り迎えに活躍します。心温まる寄付をありがとうございます。



関係者がテープカットを行い出発を祝いました



お茶の贈呈を教育長室で行いました

うがい用のお茶を寄贈

12月15日、市茶業振興会（堀口泰久会長）が、市内の小学校・中学校に「うがい」用の茶の葉50kgを寄贈しました。

これは、冬になり季節性のインフルエンザが蔓延する時期にインフルエンザに対して効果があるといわれる「お茶うがい」をすることで、感染の拡大を防ぎ、子どもたちに元気に冬を乗り切ってもらおうと今年初めて贈られたものです。

「これから季節性のインフルエンザが心配されます。お茶うがいですべて防いで勉強に励んでほしい」と堀口さんは話されました。素敵な贈り物をありがとうございます。



安心・安全のまちづくりを目指しています

市中見廻り隊に感謝状

11月30日、やつちく市中見廻り隊（外勢裕明隊長）に、鹿児島県警察から感謝状が贈られました。

この見廻り隊は松山地区内の建設業者で結成された、自主防犯組織で、業務や日常生活を利用して地域安全のパトロール活動を行っています。

また、年に数回はPTAや公民館等とともにパレードを行い、防犯を呼びかけるなどしています。

12月17日、市役所に報告に訪れた見廻り隊の会員は「目立つことをした訳ではなく、普段の生活の中でできることを続けています。感謝状を頂いたことは励みになります」と話されていました。

第8回アジア水泳選手権で活躍

11月25日から28日にかけて中国の仏山で開催された「第8回アジア水泳選手権（競泳）」に志布志ドルフィンズスイミングクラブの山口観弘選手（志布志中3年）が200m平泳ぎに出場し、見事優勝しました。

この大会はアジア21か国から選考基準を突破した選手が参加したもので、日本からはコーチ11人と選手28人の選手団が派遣され各種目で活躍しました。

山口選手は、事前強化合宿で力をつけて参加し、決勝では2分13秒56で優勝し、国際大会の檜舞台で、日本代表選手としてその責務を果たしました。今後の更なる活躍に期待します。



アジア 21 カ国のトップスイマーが出場しました

市社会福祉協議会に車輛の寄贈

12月19日、ふれあい広場で開催された志布志地区グラウンドゴルフ協会合同練習大会で、市社会福祉協議会に県グラウンドゴルフ協会（中村隼人会長）から軽自動車の寄贈があり、そのセレモニーが行われました。

この車輛寄贈は、平成13年から県内の各大会で、出場者がホールインワンをする度に100円の寄付を行い、社会福祉基金として活用され、県内の社会福祉協議会等に車輛が贈られています。

寄贈をうけ市社会福祉協議会の竹井道徳会長は「この車輛は、居宅介護や福祉事業等に活用したい。今後とも元気にグラウンドゴルフを楽しんでほしい」とあいさつしました。



開会式の中で目録を受けました

我が子への思い歌に託して
 12月3日、松山中学校で「我が子への思い歌に託して」と題して、高隈小学校の保護者宮下江里香さんの講演が行われました。
 宮下さんは、「高機能自閉症」の長女と、超未熟児で生まれ、肺に障がいのある長男を持つ母親です。講演では、そんな子どもたちの障がいについて「不便ではあるが不幸ではない」と話し、障がいがあっても他の人にはない感性にいつも驚かされていると話されました。
 また、子どもたちのことを歌にした曲を弾き語りしました。
 講演を聞いた生徒は、障がいを持つことや生きることに對して改めて考えさせられる講演となりました。



子どもたちに障がいについて説明する宮下さん



母親とともに松ヶ根親方と面談を行いました

大相撲松ヶ根部屋に入門
 12月4日、有明中学校を松ヶ根親方(元大関若嶋津)が訪れ、松ヶ根部屋に入門が決まった同中3年の田島一生さんと面談しました。
 田島さんは、以前は弓道をしていましたが、175センチ、130キロの恵まれた身体を生かすために、部屋への入門を決意しました。
 2月末の新弟子検査を受けて、3月場所の2日目から早速相撲を取ります。そのため、2月中旬には部屋に入り、同級生より一足早く社会人としての一歩を踏み出します。
 「稽古をして高見盛関のような花のある関取になりたい」と話す田島さん。将来の活躍を期待します。

有中剣道部が県大会で団体優勝
 12月13日、日置市で開催された第53回鹿児島県中学校新人大会で、有中中学校剣道部が女子団体の部で優勝しました。
 同剣道部は、2年生が2人、1年生が3人という少ない人数ながら、連日、通山小学校で立山博治監督のもと厳しい稽古を行っての快挙となりました。
 大将の轟原彩未さんは「県大会で優勝できてうれしかった。今後も稽古を積んで、全国大会に出場したい」と抱負を述べました。
 今後、同剣道部は2月21日に熊本県で開催される「白龍旗」に鹿児島県代表として出場します。大会での更なる活躍を期待します。



優勝の報告に訪れた選手の皆さん



イメージキャラクターの人KENまもる君・人KENあゆみちゃんと記念撮影を行いました

人権の花運動閉校式 通山小
 12月1日、通山小学校で人権の花運動の閉校式が行われました。
 この運動は、子どもたちが「人権の花」ひまわりを大切に育てることで、互いの人権を尊重する心を培っていく活動です。
 4月30日の開講式のあと、子どもたちは力を合わせてひまわりの花を育て、夏には満開の花を咲かせました。
 閉校式では、6年生の米重まどかさんが「今回の活動で、ひまわりを大切に育てる中で、私達の心の中にも人権の気持ちが育ったと思います」と元気にあいさつを行いました。

クリスマスコンサート2009
 12月17日、出水中学校で鹿児島交響楽団コンサートマスター、みやまコンセルヴァトリア、鹿児島ウインドアンサンブル団員の方を招待して、クリスマスコンサートが開催されました。
 オープニングでは、2年生全員によるハンドベル演奏「きよしこのよる」を披露した後、プロの演奏家によるアンサンブルを行いました。
 各楽器の紹介とソロ演奏、クリスマス曲特集、ミュージカルや歌曲の演奏などを行いました。
 生徒たちは、生の演奏に触れることで、音楽のよさや素晴らしさを感じ、音楽の表現活動に興味を持つたようでした。



生の演奏に生徒や職員、参加した保護者も聞き入りました



インカニャンからのお礼の手紙に喜ぶ鎌田さん

インカニャンからお礼の手紙
 11月22日、南日本新聞の「若い目」に森山小学校1年生の鎌田優星さんの書いた「インカニャン」が紹介されました。これは、11月4日から6日まで行われた「コンドルは飛んでいく」で有名な、南米アンデスの民族音楽、フォルクル演奏グループ「インカニャン」による市青少年芸術鑑賞スクールコンサート事業(田之浦中学校)での楽しかった思い出を書いたものです。
 これに、コンサートの関係者が感動し、鎌田さんに手紙とサイン、民族楽器のミニチュア等が贈られました。
 手紙もらった鎌田さんは「とても嬉しいです。また、一緒に歌ったり踊ったりしたい」と話しました。

伝統の浜辺での持久走大会
 12月15日、恒例の通山小学校の内持久走大会が、通山海岸で実施されました。
 同校は、市内で最も海辺に近い学校ということで、ウミガメの放流事業や海岸の清掃など様々な取り組みを行っています。その一環として約20年前から通山海岸での持久走大会が行われています。
 保護者や地域の方など約100人が応援するなか、子どもたちは、低学年・高学年毎に波打ち際を弾ませながら走っていました。
 1000メートルを走った3年生の木迫大翔さんは「砂浜は走りにくくて疲れたけど、とても面白かった」と笑顔で話していました。



通山海岸を力走する子どもたち



優勝を喜ぶ尚志館高校のサッカー部の皆さん

都城大会で優勝しました!
 11月22日、23日にかけて都城市で行われた、第16回都城きりしまライオンズクラブ杯兼霧島盆地高校サッカーフェスティバルに尚志館高校サッカー部が出場し優勝しました。
 同サッカー部は、大隅地区大会では常に優勝を争い、県大会出場の間ですが、毎日、厳しい練習を重ねている新チームで出場した同大会で初優勝しました。
 出場した選手たちは「今後はさらに練習を重ねて、県大会ではベスト4を目指したい」と口々に話し、優勝を喜んでいました。
 今後、様々な大会での更なる活躍を期待します。

※今回志布志市に合宿に来られた選手は、高崎選手のほか小池純輝選手（水戸ホーリーホック）、小林竜樹選手（湘南ベルマーレ）、林勇介選手（浦和レッズ）、橋本真人選手（栃木SC）でした。

小学校・中学校に砂の寄贈

9月18日、吹上工業の橋木義信取締役営業部長と大隅営業所の窪田浩幸所長が市役所を訪れ、市内の小学校・中学校に砂の無償提供の申し出がありました。

これは、同社が市内に事務所を置き、地域の協力のもと、大隅地区の骨材提供の拠点として事業を行っているため、その感謝の気持ちと社会奉仕の一環として提供されたものです。

このご厚意により11月から12月にかけて、市内の19の小学校・中学校に2トダンブ24台、約42・5立方メートルの砂が、校庭やグラウンドに運ばれ、活用されました。心温まる寄贈ありがとうございました。



各学校に砂が提供されました



志布志市で合宿を行った選手の皆さんと推進協議会関係者

Jリーガーが志布志市で合宿

1月5日から11日かけて浦和レッズの高崎寛之選手を始めとする5人の選手とスタッフによる2010年新春鹿児島合宿が行われました。

志布志市で、プロのサッカー選手が合宿を行うのは初めてで、1月7日、志布志市スポーツ団体誘致推進協議会を代表して河本正男副会長が合宿に訪れた選手に志布志市の海産物を贈りました。

高崎選手は「寒い中、応援をいただきありがとうございます。温かいおもてなしに感謝します」とあいさつをしました。

1月9日には子どもたちとサッカーで交流を図りました。選手の方々の更なるご活躍を期待します。

1月9日には子どもたちとサッカーで交流を図りました。選手の方々の更なるご活躍を期待します。



イルミネーションで交通安全

12月19日、新橋地区ふるさとづくり委員会（野村広志委員長）では、石蔵利用活性化委員会を中心とした石蔵イルミネーションの点灯式が行われました。

この日は、やっちく市中見廻り隊や消防団等が、交通安全・防犯パトロールを行ったあと、餅つきやせんざいの振る舞いが行われました。

その後、行われた点灯式では城南保育所の園児2人と小学生2人が点灯スイッチを押しました。

石蔵内には小学生の描いた魚とともにイルミネーションで飾られた「石蔵水族館」もお目見えしました。このイルミネーションは1月9日まで道行く人の目を楽しませました。

イルミネーションで石蔵を幻想的に演出しました

七福神の石像が完成

12月12日、市役所近くの小松自治会入口付近の市道沿いに七福神の「福祿寿」の石像が完成しました。

この、石像は市内の穴見正さんと岩本剛さんが約3か月かけて制作したもので、以前にも市役所裏の岳野山山頂に毎年干支の石像を作り、12年かけて12体を完成させました。

七福神の石像は、重さが2、3トンはあるという日南市の榎原石を使い「七福神で地域を活性化したい」との思いから「大黒天」像から製作し、今回の「福祿寿」までの7体を約2年かけて完成させました。

道路沿いの七福神の登場に、道路を通る人も暫し見とれていました。



完成を喜ぶ岩本さん（右から2人目）と穴見さん（同3人目）

元日は集落のごみ拾いから！

松山町新橋の河床集落『若ここと会（豊留正明会長）』では、20数年にわたり、毎年、元旦に集落周辺や市道のごみ拾いを行っています。

平成元年頃に、集落のために何か役立つことをしたいと、みんなで話し合い始められました。

集落は隣町と接しており、日頃から通行量が多く、看板などを設置していますが、一向に不法ごみの投棄が絶えないところです。

当日は地域を囲む集落道や、市道の約5キロを2手に分かれ、寒いなか回収袋と火ばさみを持ち、約2時間ほどかけ、空き缶やレジ袋・ビニールなどを拾いました。



遠くから故郷に帰ってきた方も一緒にごみを拾いました

癒しの森のX'mas party Love train to 北郷

12月13日、癒しの森の「X'mas party Love train to 北郷」がホテル北郷フェニックスを会場に開催されました。これは、志布志Iプロジェクト協議会、JR日南線利用促進連絡協議会等の主催で、若者の出会いをサポートとJR日南線の利用促進を目的に開催されたものです。

当日は、市内外の男女合わせて38人の参加があり、和やかな雰囲気の中で食事やミニゲームなどを楽しみました。カップルも誕生し、参加者からは「色んな人と交流ができ、楽しかった」また、JR日南線についても「景色がきれい。また、利用したい」との声が聞かれました。



参加者はクリスマスパーティを満喫しました

初日の出登山に挑戦！

潤ヶ野緑の少年団員と潤ヶ野PTA約60人が毎年恒例の笠祇山に初日の出登山に挑戦しました。

1月1日、午前5時30分から宮崎県との境にある笠祇山頂上を目指し、およそ1時間かけて登りました。

参加者は、山頂にある笠祇神社に初詣をし、お互い年始のあいさつを交わしました。頂上には氷が張っていて、登山で流れた汗もあつという間にひいていきました。

当日はあいにくの曇天でしたが、雲の間から初日の出が見えると、歓声がわきました。

6年生の福岡和真君は「今年は中学生になるので、バレー部に入って頑張りたい」と決意を述べました。



全員で初日の出を拝むことができました

イチゴ狩りを楽しみました

12月21日、松山町の城南保育所の3歳から5歳の園児28人が近くの加世田観光農園（加世田優二代表）のイチゴ狩りに招待されました。

これは、同農園の売店を新築したのを受けて、加世田代表が、近くの子どもたちに摘みだてイチゴを味わってもらおうと企画したものです。

子ども達は、ビニールハウス内に入り、説明を受けると早速、イチゴを口いっぱい頬張っていました。

「子どもたちに喜んでもらえてうれしいです。志布志市は多くのおいしい農畜産物があるので、今後は一緒にPR活動も行いたい」と加世田代表は話していました。



摘みだてイチゴを食べる子どもたち

消防出初式

1月6日、市民グラウンドで、平成22年消防出初式が行われました。消防団ラッパ隊の演奏で382人の消防団員が入場行進を行いました。観閲の後に行われた訓練では、有明方面隊第1、第3分団が規律訓練を行い、その後、山重小学校の少年消防クラブが規律訓練を披露しました。その後、行われた放水演習で、ノズルの先から色とりどりの放水が行われると、見学に訪れていた保育園児から歓声が上がりました。表彰状授与式では、134人の消防団員に表彰状が授与されました。市民の生命と財産を守る消防団員の皆様の活動に感謝します。



寒風吹きすさむなかで行進を行う消防団員

福祉施設でボランティア

12月29日、宇都中学校の生徒会執行部役員と各専門部の部長、副部長14人がJAあおぞら総合福祉センターを訪れ、同センターの職員とともに大掃除を行いました。



職員とともに大掃除を行いました

電動いすの交通安全教室を実施

12月2日、年末の交通事故防止運動に先駆けて、松山町泰野で志布志警察署、志布志地区交通安全協会松山支部等による電動いす利用者に対する交通安全教室が行われました。

実施にあたっては、この度、志布志地区交通安全協会がドライバーから見えやすい形状に改良作成した交通安全旗を、電動いすの利用者に贈呈するとともに、交通事故防止をよびかけました。利用者からは、交通安全の誓いの言葉を受けるなど、意義ある交通安全教室となりました。今後、利用者の皆さんの安全運転をお願いいたします。



交通安全旗が利用者に贈呈されました

「志だるま」で振り込め詐欺撲滅

12月10日、志布志警察署で、青パト30台が参加して、年末・年始特別警戒出発式が行われ、交番・駐在所のミニパトを先頭に各地域のパトロールを行いました。

また、「振り込め詐欺撲滅志だるま」を、志布志署管内の主要金融機関14店舗に設置しました。このだるまは、12月1日に志布志保育園の園児が警察署を訪れ、祈りを込めて、目を書き入れたもので「振り込め詐欺の犯人を捕まえてください」と除幕を行ったものです。多くの関係者の取り組みにより今年も安心・安全な志布志市になることを期待します。



防犯の願いを込めて子どもたちが目を書き入れた「だるま」
2010.1 ■市報しぶし 18

祝 平成22年 志布志市成人式



松山地区

多くの新成人が二十歳の門出を共に祝いました

新成人おめでとう
「二十歳の出航」

1月4日、市文化会館で成人式が開催されました。

今年の新成人は、平成元年4月2日から平成2年4月1日生まれの方が対象で、市内で471人が大人の仲間入りをしました。

式典には新成人367人をはじめ関係者が多数出席し、厳かに行われ



西国領さんの祝儀舞

オープニングアトラクションでは、市内出身者であり、現在、東京芸術大学で日本舞踊を専攻している西国領君嘉さんによる華麗な祝儀舞で新成人の門出に華を添えました。新成人代表のあいさつでは、福岡県の大学に在学中の永屋恵利香さんが、大学生活を通して、人と人との「よさえあい」の大切さに気付かされたことや生まれ育ったふるさとや家族への感謝の気持ちを述べました。式典の後、地区ごとに記念撮影を行いました。

新成人のみなさんの「二十歳の出航」を心からお祝い申し上げます。



感謝の気持ちを述べる永屋さん



有明地区



志布志地区

問い合わせ先 市役所港湾商工課 Tel. 474-1111 (内線 286)



ミッションに参加する関係者

平成21年度志布志港海外ポートセールスミッションを実施しました!

11月17日から21日の間、志布志港の利用促進を図るために、平成21年度志布志港海外ポートセールスミッションを行いました。

志布志港は、平成9年度より整備が進められてきた「志布志港新若浜地区国際コンテナターミナル」が昨年3月に供用開始され、コンテナ取扱可能量が現在までの2倍の12万TEU (TEUとは、20フィートコンテナ1個分を表す単位)となり、今後このターミナルを活用し、志布志港の利用促進を図る必要があります。

そのようなことから、生ゴム等の輸入で関連があるタイのレムチャバン港の視察や、船会社、関係機関を訪問し、

志布志港のPRを行いました。

訪問先は、日系船会社の現地法人やバンコク日本人商工会議所、タイ鹿兒島県人会、ジェットロ・バンコク、日本食レストラン、現地スーパーなど計14か所で、志布志港のPRを行うと同時に、現地状況など意見交換を行いました。

現在、志布志港の外貿コンテナ定期航路は、台湾、香港、フィリピン、中国及び韓国の間において、4航路週9便就航していますが、新若浜地区国際コンテナターミナルをPRし、航路・便数の充実を図って行くことが、志布志港の利用促進につながるかと考えていますので、今後このような活動を継続して行っていくこととしています。



第4回志布志市ふるさとまつり IN 有明



多くの観客と出演者で賑わったダンス甲子園 (優勝した交通事故なくし隊)



志布志中学校吹奏楽部によるオーブニング



太鼓の競演に会場は盛り上がりました



三遊亭歌之介の特別講演 司会の野口たくおさん



バザーの出店等で会場は盛り上がりました



恒例のもちつきべったんご大会



屋台村も多くの人で賑わいました

消費生活相談員便り vol.5

- テレビショッピング等での契約のトラブルについて**
- テレビショッピングは食料品や衣類、健康器具、アクセサリ、家具等が購入できて便利ですが、次のようなトラブルも報告されています。
- 数量限定のネックレスとなっており、せかされて契約した。翌日申込みを撤回したが認めてくれない。
 - 「しわがのびる」ことを実演した化粧クリームを購入したが全く効果がでない。
 - フードプロセッサを購入したが、大小の部品数が10個以上あり保管ができず使い勝手が悪いので返品したい。
 - テレビショッピングについては次のようなことに注意しましょう。
 - ① 誤解を与えるようなトークや表示がみられることがある。
 - ② 「限定」「残りわずか」といった表示などで、臨場感をもって演出し消費者の購買心をあおることがある。
 - ③ 体験談にあるような効果や感想を信じて購入したものの、実際にはそのような効果を感じられないことがある。
 - ④ 申込電話はつながるが、その後の解約などに関する電話がつかないことがある。



- アドバイス
 - テレビショッピングは通信販売に当たるため、クーリング・オフ制度がありませんので申込みは慎重に行いましょう。
 - 実際の商品を確認することが出来ないの番組の印象だけで購入を決めるのではなく、商品の特性等を把握してから決めましょう。
 - 返品できる場合でも条件がついていることがあるので、返品条件を確認しましょう。
 - 例「商品を使用してしまつたら返品できない」「商品到着後〇〇日以内」など。
- ※申込み時の内容や連絡先を、万が一のトラブルに備えて控えておきましょう。

旬の味覚を腹いっぱい!

12月6日、「旬の味覚を腹いっぱい」をキャッチフレーズに第4回志布志市ふるさとまつり IN 有明が盛大に開催されました。

寒かったにも関わらず、晴天に恵まれ、3万の人出でにぎわいました。「地産地消」「健康」「環境」をテーマにした会場は、安心・安全にこだわった農産物等の販売、地産地消にこだわった屋台村があり、なかでもJAあおぞら農業協同組合女性部による「豚汁」「豚肉炭火焼」の無料配布には長蛇の列ができるなど大盛況となりました。

健康広場では、健康相談や血圧測定のほか岳野山ハイキングも実施されました。ハイキングには160人程の参加者が、心地よい汗を流し健康づくりに取り組みました。

環境広場のオリジナルマイバッグ作りは70人程の参加者がありました。舞台では野口たくおさんの軽妙な司会や「三遊亭歌之介爆笑ライブ」で、会場は笑いの渦に包まれました。また、「ダンス甲子園 SHIBUSHI」には延べ200人程の参加があり会場と客席が一体となり盛り上がりました。なお、最優秀賞には「交通事故なくし隊」が輝きました。

会場には、バザーや子ども広場もあり来場された方はまつりを満喫していました。

清き一票 明るい志布志を 作りだす

■問い合わせ先 志布志市選挙管理委員会 Tel. 474-1111 (内線 352,356)

1月31日(日)

は志布志市長及び志布志市議会議員選挙の投票日です
志布志市の将来のためにあなたの一票を投じましょう。

志布志市の将来を託す人を決める、大変重要な選挙です。棄権することなく一票を投じましょう。

■1月24日(日) 選挙告示、立候補の届出(午前8時30分から午後5時まで本庁隣農村環境改善センター)

■1月25日(月) 期日前投票及び不在者投票開始(30日まで)

■1月31日(日) 投票及び開票

■市議会議員選挙区・定数

市議会の議員定数は現行の33人から9人減の24人となり、旧町ごとの選挙区はありません。

■投票できる人

投票できるのは、次の要件を満たして、選挙人名簿に登録されている人です。

- ①平成2年2月1日までに生まれた人
- ②平成21年10月23日以前から志布志市に住民登録をし、引き続き志布志市に住んでいる人
- ③1月31日までに志布志市外に転出した人は、投票できません。

■投票所入場券

1月18日(月)までに郵送で各世帯に発送する予定です。1枚のはがき(圧着式はがきなので、はがしてください。)に、世帯別で最大4人分の入場券が印刷してあります。必ず切り離して、投票所へお持ちください。

※入場券がない場合でも、選挙人名簿に登録されている人は投票することができますので、投票受付時にその旨をお申し出ください。



■期日前投票及び不在者投票

投票日当日に仕事や所用で投票所に行けない人は、期日前投票や不在者投票ができます。

■期日前投票

期日前投票所は、次のとおり志布志市内3ヶ所に設置されています。

- 期間 1月25日(月)から30日(土)まで
- 時間 午前8時30分から午後8時まで
- 場所 志布志市役所松山支所隣老人福祉センター
志布志市役所志布志支所1階会議室
志布志市役所隣農村環境改善センター

※今回の期日前投票は、投票所の指定はありませんので、どの投票所でも投票を行うことができます。(1月31日の投票は、指定した投票所のみです。)

■不在者投票

郵便等による不在者投票、指定病院等の不在者投票は、選挙管理委員会までお問い合わせください。

■投票・開票

- 投票 午前7時から午後7時まで投票できます。ただし、志布志地区の四浦地域ふれあいセンターは、午後6時までとなります。
- 開票 1月31日(日)午後8時30分から有明総合体育館で行います。

※開票状況については、市ホームページ及び開票会場内でお知らせします。

教育委員会情報ネット



生涯学習のマスコット
キャラクター「マナビ」

■問い合わせ先 教育委員会生涯学習課
志布志市生涯学習センター Tel. 472-1111 (内線 333)
Tel. 472-3050

～応援します!! あなたの生きがいがづくり 仲間づくり～平成21年度 志布志市生涯学習フェスティバル
2月20日(土)～21日(日) 志布志市文化会館

12:50～生涯学習推進大会

9:30～生涯学習ランドフィナーレ

第4回志布志市生涯学習のまちづくり

花いっぱいコンクール

～職場・地域・学校であなたも応募してみませんか～

■応募締切 2月5日(金)

- 学校の部
- 地域・職場の部
- ガーデニングの部



つけもの名人コンクール

～世界にオンリーワンのあなただけの味を～

■応募締切 2月5日(金)

- 作品納入日 2月20日(土)
- 納品場所 生涯学習センター
- 審査日時 2月21日(日)11時から14時
- 審査方法 一般投票により決定します

☆☆☆☆笑顔いっぱい志あふれる生涯学習のまちづくり☆☆☆☆

2010笑顔フォトコンテスト

- 締切・出品先 2月5日(金) 生涯学習センター
- 出品規格 四つ切(254×305)サイズまで
- 出品点数 一人3点まで (額入りまたはパネルにしたもの)
- 審査日時及び審査方法 2月21日(日)11:00～14:00 フェスティバル会場に展示 一般投票による
- 表彰 ベスト笑顔大賞をランドフィナーレで表彰

■問い合わせ先 志布志市生涯学習センター Tel. 472-3050



平成21年度 志布志市文化会館自主文化事業
中孝介 アコースティックコンサート

- 日時 2010年2月11日(木・祝)
開場 16:30 開演 17:00 **好評発売中!**
- チケット 全席指定 ¥4,500【税込】未就学児入場不可
- チケットは下記のプレイガイドにてお求めになれます。
(株)島津/くのみ書店/三味堂商事
サンポートしづしアピア/ブラッセだいわ鹿屋店
志布志市文化会館/やっちくふれあいセンター
ローソンチケット Tel. 0570-084-008 (Lコード 86766)
チケットぴあ Tel. 0570-02-9999
ファミリーマート (Pコード 343-704)
- 問い合わせ先 志布志市文化会館 Tel. 472-3050

参加者募集中!

平成22年3月7日(日)

しづしपोर्टマラソン2010

- 種目 ハーフマラソン 21.0975km 10:00 スタート
3km 10:15 スタート 5km 10:10 スタート
10km 10:30 スタート
ファミリーコース 10:40 スタート
- 制限時間 ハーフマラソン 2時間30分(その他関門を設定いたします)
- 参加資格 小学生以上の健康な方。(ハーフは18歳以上)
- 参加料 一般 2,000円 高校生以下 1,500円
ファミリーコース 2人 2,000円
(3人 2,500円 4人 3,000円)
ハーフマラソンコース 3,000円
- 申込期限 平成22年2月5日(金) 当日消印有効
- ※詳細につきましては大会事務局までお問い合わせください

大会に関する問い合わせ先
しづしपोर्टマラソン大会事務局(志布志市生涯学習センター)
TEL(099)472-1111 内線332番
〒899-7192 鹿児島県志布志市志布志二丁目一番一号

エントリーに関する問い合わせ先
しづしपोर्टマラソンエントリーセンター
TEL(0266)54-0678 E:entry@shibusaki@active4life.co.jp
FAX(0266)54-0679 〒312-0025 長野県諏訪市赤坂5番5号

主催 ●しづしपोर्टマラソン実行委員会
共催 ●志布志市・志布志市教育委員会・志布志市体育協会
主管 ●志布志市陸上競技協会

劇団四季 「はだかの王様」 志布志公演

■日時 平成22年2月7日(日) 17時開場 17時30分開演

■会場 志布志市文化会館

■料金(税込) S席 4,000円 A席 3,000円
B席 2,000円 C席 1,000円

■チケット販売所 市文化会館/やっちくふれあいセンター 市役所本庁売店
/(株)島津/三味堂商事/くのみ書店/サンポートしづしアピア
/ブラッセだいわ鹿屋店/津曲書店西浜店/チケットぴあ (Pコード 399-926)

■問い合わせ先 市文化会館 Tel. 472-3050

好評発売中!

■「文化会館のエレベーター棟増築工事」のお知らせ 現在、文化会館ではエレベーター棟増築工事を行っております。施設の休館はありませんが、工事期間中のご理解方をお願いいたします。(工事終了予定3月下旬)

図書館情報

★BOOKS
 休館日(休館日は本館及び各分館・移動図書館車の全てが休みになります)
 ○かみふうせんお話し会(読み聞かせ会) 14時～
 ○本館お話し会(読み聞かせ会) 14時～

休館日カレンダー (本館)						
January 1月						
日	月	火	水	木	金	土
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	February 2月					
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27

今月のテーマ図書「ふゆのえほん」



今月のテーマ図書「おせち料理&あったか料理」



新刊案内

■龍馬伝 1 青木邦子ノベライズ 福田靖作
 幕末史の奇跡と呼ばれた風雲児・坂元龍馬33年の生涯を、幕末屈指の経済人・岩崎弥太郎の視線から描く。1は、龍馬の少年時代から土佐藩を脱藩するまでを収録。NHK大河ドラマ「龍馬伝」の完全小説版。

■島田洋七の老いてますます、おもろい人生 島田洋七著
 義母の介護をきっかけに考えた「老い論」。佐賀のがばいばあちゃんの教えにもふれながら、洋七流「笑う介護」のコツや、明るく幸せな老いを迎えるためのヒントを紹介する。

図書館でクリスマスお話し会

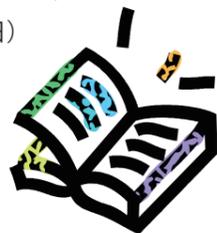
12月20日(日)に、図書館で毎年恒例のクリスマスお話し会が開催されました。参加者は、図書館職員による絵本の読み聞かせやボランティアグループによる人形劇、エプロンシアターなどを楽しみました。最後にサンタさんからのプレゼントもあり、子どもたちには一足早いクリスマスとなりました。



本館のお話し会にはサンタクロースも登場

図書館まつりのお知らせ

■期日 2月20日(土) 21日(日)
 ■内容
 ●20日 お話し会 午前10時30分～
 ●21日 ブックマーケット 午前10時～
 ※読書感想文・感想画、手作り絵本の展示等も行います。



有明分館のお話し会(12月25日、改善センター)

毎月23日は「子どもといっしょに読書の日」

おはなし会(読み聞かせ会)

志布志分館 1月16日(土) 午前10時30分～
 有明分館 1月23日(土) 午前10時～
 香月分館 1月30日(土) 午前10時30分～
 松山分館 1月30日(土) 午後2時～
 安楽分館 1月30日(土) 午前10時～

ORALE トピック

今回は、競艇について紹介します。

6艇の舟で、1周600mの水面を3周して1着から6着が決まる競技!



そのうち、1着と2着(2連単・2連複)や1着から3着(3連単・3連複)を当てる公営競技です!

スタート展示
 前のレースが終わった直後に、次のレースの出場選手が予行練習(展示航走)をお客様に見せます。その際、ピットからの出足や伸び足、コースに関する作戦などを見ることができ、予想をする上では、大変重要となります。

周回展示
 スタート展示に引き続き、1号艇から順次レースコースを周回します。旋回のスムーズさや、直線150mを測った展示タイムなどで、モーターの調子など舟券予想の参考になります。

①ピットアウト
 展示航走からおおよそ20分ほど経つと、舟券購入が締め切れ(締め切り時間)、それから約5分後に本番出走となります。

出走する6艇は、発走の合図と共にピットから全速発進。自分の好きなスタートコースを取る為に、いち早く飛び出していきます。

②待機行動
 有利なコースポジションをうかがいながら小回り防止ブイを回り、スローダウン。第2マークを回ってスタートラインに船首を向けた時点

で各艇のコースが決まります。
 ※艇番ごとに(1号艇から順番に)インコースから進入するレース(進入固定レース)もあります。



③スタート
 6艇が全速力で大時計の0秒の位置にタイミングを合わせてスタートラインを通過して行きます。他艇より少しでも早くスタートできれば、レースの主導権が握れる重要なポイント。

④1週目第1マーク
 最初のターン。レースの大勢が決する場所。選手達の判断力で大きく差が出る。選手の技量が最大限に発揮されるので、最も競艇の醍醐味が味わえる瞬間です。

⑤1週目第2マーク以降
 1・2・3着争いが繰り広げられ、接線の中、ゴールを目指します。



⑥ゴール
 3周して戻って来たスタートラインがゴールラインになります。さて、舟券は・・・?

■オラレ志布志情報
 ●開催日程
 2月は毎日開催! 毎日10時開場～毎日ナイターレースまで! 大村競艇場のレースを中心に全国発売のSG・GⅠ、ナイターレースを発売中!
 ●初心者競艇教室を実施
 ・初心者でも安心。20分程度で競艇を楽しめるようにご指導!、もちろん無料!

オラレしづし2月番組表

開催場	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
大村																												
2月																												
場外																												
ナイター																												

メルマガ会員募集中!
<http://orale-cbc.com>



競艇の収益の一部は、このような形で地域に還元されています。

社会福祉・教育・スポーツ振興・国際振興協力のために役立てられています。



小松の里で活用されている福祉車両



伊崎田保育園の送迎バス

世界の環境への取り組み

12月7日よりデンマークのコペンハーゲンにおいてCOP15(国連気候変動枠組条約第15回締結国会議)が開催されました。この会議は、各国の代表や科学者たちが一同に集まり、地球温暖化問題について話し合うものです。

会議の内容は、京都議定書(2008~2012年の期間中、日本やヨーロッパなどの先進国全体の温室効果ガスの年間排出量を1990年と比べ5割削減することを目指す)に続く2013年以降の国際的な約束を決めるための議論を行いました。特に、アメリカは世界一の二酸化炭素を排出していますが、京都議定書には参加しておらず、今回の会議



においてどのような対応をするのかに注目が集まりました。また、同じく大量の二酸化炭素を排出している中国、インドなどの国々の考えも注目され、地球温暖化の影響を受けるように反映されるかが焦点となっていました。



各国の思惑

しかし、会議の結果は、「コペンハーゲン協定」(先進国は2020年の温室効果ガス排出削減目標、途上国は行動計画を決めるなどとした政治合意)が全体では採択されず、協定に「留意」という決議で採択されました。

中国、インドなどは、今まさに経済発展を遂げており、環境よりも経済成長を優先させたいと考えているようです。その結果、この協定は強制力も拘束力がないものとなりました。

世界が一つになり地球温暖化問題に取り組みなければならぬのが各国の思惑があり、世界の人々が期待されていた結果にはならなかったのではないのでしょうか。

これから各国が率先して地球温暖化防止のためにどのように行動していくかを注視していく必要があります。京都議定書に続く新しい枠組みづくりが期待されます。

志布志市の環境への取り組み

私たちは志布志市の豊かな自然と資源を前の世代から引き継いできました。そして、次の世代に引き継いでいかなければなりません。

一方では、本市の取り組みを多く人に発信することによって、地球環境問題を改善したいとも考えております。それを実現するため、市の環境に対する方向性を定める、「志布志市環境基本計画」を策定します。

現在、環境審議会を開いて内容を検討しています。さらに、この計画を策定することにより、より総合的、計画的に環境問題に取り組むことができます。今年度中に策定予定となっています。

環境問題を身近に感じる

「環境問題というのは、とても大きな問題で個人で取り組んでも何も変わらない」と思われがちです。しかし、私たちが身近にできる小さな行動を起こすことにより、やがては大きな力になり、世界を動かしていくのではないのでしょうか。

現在の環境問題を市民の皆様が身近に感じてもらうことが大切だと考えます。そのためにも、今後も「環境学習会」、市広報誌等を通じて、市民の皆様へ情報を発信していきます。

水におもう

川や海を守る

私たちは毎日、水を使います。台所、風呂、洗面、洗濯、トイレなど様々な場所です。また、工場などからも産業排水が出ます。水は使ったら使った分だけ汚れます。家庭や工場から出る汚れた水は、川や海などで汚れ(有機物)を分解する好機性微生物が長い時間をかけて少しずつきれいにしていきます。地球は水の星とも言われるくらい水が豊富であります。

しかし、水質汚濁が起きると、魚介類などの水産物の汚染へとつながり、それを食べる動物や人の健康に影響を与えます。そのため、生活排水と産業排水が汚染とならないように、浄化槽や農業集落排水、公共下水道などできれいに浄化してから川や海に流しています。

先日、環境省が「水質汚濁防止法」を改正するという新聞記事がありました。事業者が国に提出する排水についての測定データを意図的に改ざんなどの不正をした場合に罰則を設けるとのことです。国のデータによると、かつては川や湖、海の汚れの原因は工場などからの産業排水が主なものとされています。現在では、今回検討されているように法

最近のごみ分別

本市の環境の取り組みで皆様に身近なことは28種類のごみ分別ではないのでしょうか。

皆様もご存じのとおり本市には焼却炉がありませんので、埋立てごみの量を少しでも少なくし最終処分場(清掃センター)の延命化を図っています。

しかし、最近いくつかのごみステーションにおいて、資源ごみを分別せずに新聞紙にくるんで一般ごみとして出している人が見受けられます。

紙おむつ等は新聞紙にくるんで出されることもあります。その際は一般ごみ袋に紙おむつと書いてください。一人ひとりがルールを守ることが、環境問題解決への近道なのです。



分別されていない一般ごみ袋

このようなデータがあります。味噌汁一杯を川に流すと魚が住める水質に戻すまでお風呂の水で4.7杯分の水が必要となります。そこで、各地域の事情に合わせて排水処理を実施しています。

日本における生活排水処理については、様々な種類があります。公共下水道、農業集落排水、合併浄化槽などがありますが、汚水処理人口(公共下水道・農業集落排水・合併浄化槽等)で適正に処理している人)では鹿児島県が全国で42位で、平均66.4割であり全国平均の84.8割を大きく下回っています。又、本市においては未だ50割に満たないのです。

これを踏まえて本市は、国・県の補助制度を活用してできるだけ設置費用の軽減を図っているところです。将来の川や海を今以上にきれいにするのは、今住んでいる市民や自治体の責任であり、川や海を守ることは未来の子どものため、志布志市のためなのです。自分の子どもたちのように川に入って川遊びやうなぎを獲りたいものです。また、地球温暖化の進行により、今後は世界全体での水不足が懸念されているところ。蛇口をひねれば当たり前前に使える水の大切さを今一度考えてはどうでしょうか。

捨てられたごみたちの「叫び⑧」

写真・文 環境省環境カウンセラー 志布志市環境アドバイザー 窪健一氏

タイトル「恨み」



物言わないごみたちは、顔で精いっぱい話しかけてくれます。

心が痛い思いがします。まだまだどのまちにも行き場を失った「ごみ」の姿があります。まるで悲しみをこらえているように、まるで悲鳴を上げているように、その顔は何かを訴えています。捨てられた、たくさんの「ごみ」たち・・・

ごみたちの悲しげな表情から、私たちに何ができるか? ごみについて考えてみませんか? 捨てられたごみの悲痛な「叫び」が志布志市、大崎町、串間市を飾っています。自然や環境問題に関心を持つ人たちに呼び掛け「地球を救う会」を結成。看板の制作資金は市民370人が協力して募り、街角で「深刻なごみ問題を考えるきっかけと、不法投棄を減らす力になれば」と訴えています。

ごみたちの叫びで身近なごみ問題を考える輪がさらに広がりごみがなくなることが、子どもたちや地球が喜ぶことにもつながります。

先日、設置されている看板のごみたちと久しぶりに会ってきました。やぶのなかで倒れているもの、設置場所を移転すべきもの、みなさん気づきましたら手助けをし、各地域で生かしてほしいと思います。



地球を救う会 看板

志布志市 菜らし

LA LA SOLEIL

Vol37.高橋健太郎さん(29歳)

株式会社スタジオフィルス Studio Filce 代表

高橋健太郎さん(志布志町志布志)は、ブライダル映像制作会社「スタジオフィルス」を平成18年に設立し、昭和通りにある事務所で3人のスタッフとともに撮影や編集作業を行っています。

高橋さんは、地元高校を卒業後、東京のイベント関連専門学校に進学し、福岡のイベント制作会社に舞台照明オペレーターとして就職。全国を飛び回る毎日でした。しかし「家庭をもちたい」と強く思った高橋さんは、仕事を辞めて帰郷し、志布志町生涯学習センターで舞台照明の仕事などを行いました。



撮影をしている高橋さん

あつた映像関連の勉強を続け、平成18年の会社設立に至りました。

会社設立に向けて資金もなく、各種補助も受けられないまま「地方でも都市圏レベルのクオリティを提供したい」との熱い思いから東奔西走していたときに、親族から「自分の人生だけでなく社員の人生まで背負っていく覚悟があるのか」と問われ、自分に足りなかったものが見えたといいます。

会社設立から現在までの4年間、無我夢中で走ってきた気がするという高橋さん。それでも「会社としてもう一度、お客様のために一生懸命、いい作品をお届けする」という大切なことをしっかりと見つめ直し、気を引き締めていこうと思っています」と話します。

最近では、家庭用ビデオカメラも高性能化し、パソコンの普及で一般の方もビデオ編集ができる環境が整っています。それでも「例え、道具が同じでもプロが作ったものだと一目で分かるクオリティの高い作品を作り続けることが大切です」と話す高橋さん。そして、「プロ」であり続けるためには、常に新しい技術や表現手法を追い続け、自己を磨き続けることが大切だと言います。

「今後は、志布志市を都市部に情報発信することにも挑戦してみたい」と都市部でなくても多くの可能性を实践し続ける高橋さんでした。



編集機器はもちろんですが、携帯型音楽プレーヤー用の映像編集など、若いスタッフとともに都市部に負けない作品を作り上げます。

ホームページ <http://www.filce.jp/>

健康についての様々な相談にいつでも応じています。お気軽にお問い合わせください。

本庁保健課 Tel 474-1111 志布志支所福祉課 Tel 472-1111 松山支所市民課 Tel 487-2111

保健師 正月太り解消!

新年、明けましておめでとうございませう。さて、お正月はいかがお過ごしでしたか?

毎日ご馳走。お腹もすいていないのに、無意識に食べ物に手が伸び口へ運ばれる。そして体も動かさず、家のコタツでゴロゴロ。気が付けば体重が・・・という方も多いのではないのでしょうか。

この時期は、寒さから体温を奪われないよう、体が脂肪を蓄えようとするため、更に太りやすくなります。太ったことは事実。現実から目を背けず、今から、規則正しい生活で、正月太りを解消しましょう!

まずは、食生活を元に戻すことから!

食事抜きの無理なダイエットでは、リバウンドしやすいため、しっかりと三食摂るようにしましょう。炭水化物、たんぱく質、脂肪の三大栄養素、それにビタミン、ミネラルが加わった五大栄養素を一緒に摂ることで、栄養のバランスが取れ、痩せやすい体、健康な体に導いてくれます。

野菜だけでは、生命を維持するために体が防衛本能を働かせ代謝を下

げ、同時に栄養素の不足によって、免疫力が低下し、体調を崩しやすくなります。

炭水化物に関しては、小麦製品のパンや麺類は体を冷やして痩せにくくするため、消化にエネルギーが必要なご飯をお勧めします。

また、脂(油)もカロリーが高いからと嫌われていますが、青魚や種実などに含まれる脂(油)は体内の善玉コレステロールを増やし、悪玉コレステロールを減らし、体脂肪を落とす働きをします。

空気に触れ酸化した脂(油)やマーガリンなどの脂は、体にたまりやすいため、摂取量を減らすことをお勧めしますが、刺身等に含まれる脂を補えば不要な脂を体外へ流すことができます。もちろん、摂り過ぎは良くありませんが、炭水化物も脂(油)も選んで摂れば、ダイエットの味方にできます。



移動は少しでも歩いて!

運動は、毎日規則正しく一定のメニューをこなす必要はなく、一週間の足し算でつじつまを合わせましょう。例えば、1日1万歩歩かなくても、今日1万5000歩歩けば、明日は5000歩でも構いません。自分の生活スタイルやスケジュールに合わせて時間をやりくりしながら調整していきましょう。

毎日の生活に運動を意識すること、体を落とし込んで実践していくことが、長く続けられるコツです。わざわざ運動の時間を確保することは難しい方が多いと思います。

近くの用事は徒歩に変え、あるいは車は出入り口から一番遠くに駐車する、階段を利用する、テレビを観ながら筋トレするなど、生活場面で運動時間に変えることができます。



ゆったりお風呂につかって...

11月号でも紹介しましたが、入浴は半身浴をお勧めします。冬は40℃のお湯に15分〜20分ゆっくりつかりましょう。体が温まり、全身の血行が良くなり、代謝機能が上がります。

以上のどれか一つではなく、全てを組み合わせることで健康的に痩せやすい体になってきます。

無理なダイエットはせず、少しずつ継続し、それが生活リズムになっていけば、自然と正月太りも解消できるでしょう。

皆さん、一緒に頑張りましょう!



海羽ちゃん

雅ちゃん



天音ちゃん

綾乃ちゃん

12月に行った5歳児歯科健診でむし歯も処置歯もなかった子どもたちです。

みんなで作る共生・協働・自立のまちづくり



しぶし志新会による朝のあいさつ運動



安心・安全のために看板設置

平成 20 年度実施された事業一覧

事業名	事業概要	団体名
伊崎田地区青少年安心・安全まちづくり事業	地域住民やドライバー等に防犯や交通安全に対する意識啓発を行うため、地域内の危険箇所等を調査し、意識啓発するための看板を設置。	伊崎田校区青少年育成会議
しぶし志新会による声かけ運動事業	志布志中学校の保護者やおやじの会、家庭教育学級生、OBをはじめ、地域の方々の中から有志を募り、志布志中学校生や地域の子どもの健全育成を図るため、のぼり旗、ジャンパー等啓発用備品を購入し、声かけ運動を展開。	しぶし志新会

「みどりのカーテン」事業参加の募集

志布志市みどり推進協議会では、市内をみどりいっぱいすることを目的とし、さらに地球温暖化対策の一環として、つる性の植物を利用して、建物の壁面に「みどりのカーテン」を作る取り組みを推進することになりました。

■みどりのカーテンとは？

アサガオやゴーヤのように、ツルが伸びて何かに巻き付いて伸びる種類の植物（ツル性植物）で作る、自然のカーテンの事です。

■みどりのカーテンの効果は？

市内の緑化が進むとともに、このカーテンを建物の壁面に作ることで、日差しを遮断し、室内の温度上昇を抑制することができます。このことがクーラー等による電気消費量の低減につながり、二酸化炭素の排出量が減少し、地球温暖化対策の一助となります。

- 募集期間 2月1日(月)から2月26日(金)まで
- 場所 志布志市内
- 事業内容 つる性の植物を利用して壁面に「みどりのカーテン」を作るのに必要な種、苗、プランター等の資材を無料配布する。
- 実施団体 学校、企業、校区公民館、自治会、子ども会等

●配布するもの

- ・つる性植物（アサガオあるいはゴーヤ）の種 1袋または苗 10本
- ・プランター 10個、肥料 5袋、ネット（2×5m）5個、温度計 2個
- ※上記の資材は上限個数です。



●実施条件

- ・約1ヵ月間の温度を記録し、日誌を記載できる団体。
- ・3年間継続して実施できる団体。ただし、種、苗、肥料については3年間配布します。

■募集方法

応募申請書を本庁耕地林務水産課又は各支所産業振興室に提出してください。

※申請書は本庁耕地林務水産課、及び各支所産業振興室に用意してあります。

また、市役所のホームページからもダウンロードできます。

■募集団体数 30団体

※応募団体が多数の場合は、抽選により決定します。

■問い合わせ先

- 本庁耕地林務水産課林務係 Tel 474-1111 (内線 424)
- 志布志支所産業振興室 Tel 472-1111 (内線 414)
- 松山支所産業振興室 Tel 487-2111 (内線 242)

共生・協働・自立のまちづくりを目指して 共生・協働・自立推進事業を募集します！

市では、市民が輝く「共生・協働・自立のまちづくり」を目指して、地域づくり団体やNPO等の市民団体、自治会等が地域の課題解決に向け自主的・継続的に取り組む公益的な事業に対して補助金を交付しています。

- 交付額 同団体、同事業2回まで申請でき、事業費の2/3を助成(助成限度額10万円、2回目は5万円。農林産加工・販売場については、助成限度額50万円、1回限り助成)
- 条件 5人以上の市民グループ
- 継続・発展部門(ステップアップ部門)
- 交付額 同団体、同事業1回まで申請でき、事業費の2/3を助成(助成限度額10万円。農林産加工・販売場については、助成限度額50万円)
- 条件 5人以上の市民グループが行う、5年以上継続している事業
- ※ご不明な点などありましたら企画政策課地域政策係までお問い合わせください。

共生・協働・自立の社会づくりの担い手となりうる、市民グループの育成を目的とし、一過性の事業ではなく、その後の事業展開を通じ、継続して志布志市に定着させることを目指し、公益性のある事業を行う市民グループの育成を図ります。

新規事業部門(チャレンジ部門)

志布志企業訪問 vol.17



主力商品のちりめんじゃこ

旬谷口海産では原料は志布志産を中心に内之浦産など近海物を扱い、ちりめん、ひらき(アジ)、サバ、トビウオ、カマス等)の製造と販売を手掛けています。特にちりめんは品質にこだわり、その結果、全国の有名デパートや生協で高い評価を得、会社の知名度が深まるにつれ全国の量販店の取引も徐々に増えてきています。

志布志湾に流れ込む前川、安楽川、菱田川の恵みにより湾内は豊かな魚場となっています。

志布志市はその豊富な魚類の中でも生まれて2週間以内の片口イワシの稚魚「ちりめんじゃこ」の名産地として知られています。志布志湾は白い砂浜が多いため、稚魚の体色は保護色のため真白いものが取れ、味も良く、高級品として扱

われています。そのなかで、ブランドII品質であるというこだわりから、塩分、水分等に自社基準を設け「志布志産」ということに甘えず、品質管理して良いものだけを全国に販売し続けたい」と様々な努力を行っています。ブランド化にも積極的に取り組んでいて「志布志」の知名度向上にも一役買っています。

また、良いものを売れば、自然と販路につながるという考えから、営業活動よりも品質管理に力を入れています。

平成19年6月には志布志町安楽に新工場を完成し、食品加工では最も厳しいと言われる衛生基準であるISO22000の認証を得、各製造工程での清浄度を高度に保っています。「この取得に向けて10年前から社員全員で衛生・品質管理の勉強を続けてきた。ちりめん製造工場ではISO22000に対応しているのは、全国でも珍しい」と谷口慶忠社長は語ります。



を続けています。直売所は国道220号線沿いと都城にありま

●設立 昭和49年10月
志布志町帖 6592 Tel 472-2233

●所在地 ちりめん・もずく・干物・海産物等加工食品の製造販売・卸売

●事業内容

●従業員数 60人(パート含む)

のさつま揚げ等、新商品も開発して現在試験販売を行っていますので、興味のある方は出かけてみてください。

海の恵みに感謝を込めて、これからも自然界の豊かさを生かした食文化の向上に取り組み、さらに商品の開発・衛生管理、品質管理、技術、人材育成、サービスに務め、より一層の努力を重ねています。

消防団協力事業所表示制度の実施について

地域防災の中核的存在である消防団は、団員数が年々減少し、全国で約200万人いた消防団員も今では90万人を割り、このままでは、地域の防災体制に支障をもたらすことになると憂慮されています。

また、社会経済の進展に伴い、産業構造や就業構造が大きく変化し、全国の消防団の約7割が被雇用者となっています。本市の消防団におきましても約5割の団員が被雇用者となっている状況で今後も増加していく傾向にあります。

このような状況の中で消防団の活性化を図るためには、被雇用者が入団しやすく、かつ消防団員として活動しやすい環境の整備が求められ、事業所の皆様の消防団活動に対する一層の理解と協力が必要となっています。

そこで、本市におきまして「消防団協力事業所表示制度」を導入しました。本制度は消防団活動において、勤務時間中の消防団活動への便宜等、消防団への協力が社会貢献として広く認められるものです。

対象になるのは消防団員が複数名以上在勤している若しくは従業員に消防団活動に対して積極的に考慮している事業所になります。



これにより、事業所の信頼性が向上するとともに、事業所のご協力により地域防災体制の一層の充実が図られます。

なお、認定された消防団協力事業所には、表示証を交付し、市の広報紙等に紹介・掲載されることとなります。

認定につきましては、申請をしていただく必要がありますので申請書をホームページからダウンロード、又は市役所窓口にて提出していただきます。

住宅用火災警報器の設置はお済みですか？

平成18年6月1日付けの消防法の改正により全国一律に住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。平成23年6月1日までに設置することとされています。

■設置場所

- 住宅・共同住宅(県市町営・アパート)の寝室1部屋につき1個
- 2階建て以上の場合、階段にも設置が必要になります。
- ※早目の設置をお願いいたします。

郵便はがき

お手数ですが
50円切手を
お貼りください

899-7492

●ご氏名
フリガナ
●年齢 歳 ●性別 男・女
●ペンネーム

※記入のない場合、実名で掲載いたします

●ご住所 □□□ □□□□

●電話番号 () -

志布志市役所総務課
秘書広報係 行

(No.047/2010-01)



やすらぎと笑顔の輪が広がるまち...
しぶし市報
読者プレゼント



お便りをくださった方の中から抽選でひまわり券5枚と、一丁田みそから「みそ・甘酒等セット(2000円相当)」を5人の方にプレゼントします。(発表は発送をもってかえさせていただきます)

読者プレゼント



一丁田みその商品はアピア港湾通りでも購入できます



○電話 099-473-3090
○FAX 099-473-3819
○E-MAIL miso@upload0986.com
○営業時間 午前9:00~午後6:00迄 (定休日 日曜日)
http://www.upload0986.com/shibushi/0994733090/index.htm

※平成22年1月25日(月)30日(土)に市報しぶしを持って一丁田みそ、港湾通りで写真の商品をお買い上げの方は100円引きにて販売いたします。

キラリ青春

あさみ
麻美さん(有明町野井倉) 20歳

勤務先: 志布志市選挙管理委員会

趣味: お菓子作り

今のお仕事はどうか:

周りの方々がとても優しいので、毎日楽しく過ごしています。

同僚から一言(大島さん):

笑顔のステキな麻美ちゃん。選挙デビューですね(笑)

なれない仕事で大変なこともあるだろうけれど、頑張っってね!頼りにしています。



あたたか
元気やっこ

藤山さん(86歳) 志布志町田之浦
藤山さんとはとても元気なおばあちゃんです。普段は毎朝6時に起床していますが、グラウンドゴルフやゲートボールの大会があると5時には目が覚めて、その日の弁当を作って出かけます。
楽しみは月に2回のディケアで健康ふれあいプラザを訪れることです。この日は、前日から団子等を作り持っていき、仲間や職員に配ります。
約5坪の家庭菜園をクワで耕して季節の野菜を作るほか、秋には管理している約80本の栗の木が収穫の時期を迎えるため、グラウンドゴルフの練習の後に栗拾いをして帰ります。「子どもや孫にあげるのが楽しみで、市場に出すのは少しだけしか残りません」と笑顔で話す藤山さん。また、コンニャクづくりをしたり生きがい大学に行ったりと1か月の半分はやることが多いので、スケジュール管理が大変だと笑います。
年末には5人の子どもが毎年帰ってきて、一緒に年を越してくれるのが何よりもうれしいと話します。いつも元気で、仲間や家族、地域の方とのふれあいを楽しみに心豊かに暮らしています。

大きくなあれ!



咲葵ちゃん(6歳) (松山町新橋)
父 辰朗さん

イチゴやメロン、スイカ等のフルーツが大好きな咲葵ちゃん。お手伝い大好きでいつも助かっています。
テレビアニメが大好きでピアノとあやとりにはまっています。
もうすぐ1年生になりますが、お兄ちゃんと仲良くたまにはけんかもしながら、優しい咲葵ちゃんできてね!



みつあき
明季ちゃん(9歳)(有明町野神)
あやね
文音ちゃん(1歳)

父 勝彦さん 母 朱美さん
いつもニコニコ元気いっぱい明季。モグモグ食べていれば、幸せ♡そうな文音。
二人の笑顔が大好きです。いつまでも姉妹仲良く協力しあっておおきくなってね!
(両親より)

こうや
眺弥ちゃん(1歳) (志布志町志布志)
父 修平さん 母 ゆかさん

いつも元気でニコニコ笑顔のこうちゃんです。ミニカーとケータイが大好き♡
最近、追いかけてこにハマっていて「まてまて〜」と追いかけると、高速ハイハイで逃げ回ります!
健康で素直に元気よく大きくなあれ!
(両親より)



校区公民館と協力し、子ども会で作った門松の前で記念撮影

今月の「題字」
森山小学校6年 孝太郎さん
池野ゆかりさん 舞佳さん
5年 玲佳さん
晃さん 智己さん
悠香さん
今月号の市報しぶしのタイトル文字は、森山小学校の5・6年生全員、総勢7人で分担して書きました。
全校児童18人の少人数だからこそアットホームな雰囲気いっぱい。早朝の自主活動では、高学年が音頭をとり、寒風の中をみんなでおにごっこやマラソン、なわとびなどで体力づくりに励んでいます。下学年児童の世話も欠かしません。
森山つ子の笑顔を満面に、地域の伝統・よき校風をこれからも引き継いでいきます。

お便り 市民のこえ

千し柿

近くのおばあちゃんから、しぶ柿をもらいました。

干し柿にしたら「エー何年ぶりだろうか」と思わず声に出さずにはいられませんでした。

小さい頃、へそ柿という、でべそのような柿の皮をむかされたものです。

今の柿のように小さく無かった気がしますが、当時は私が子どもで手が小さかったのか、懐かしい気分です。

正月は、手作りの甘い干し柿が食べられそうです。

今はペランダでブラブラと風に吹かれています。

(クウーさん 58歳女性)

子どもの頃、どうしてあんなに渋い柿が干し柿になると甘くなるのかいつも不思議でした。きっとクウーさんの干し柿もとっても甘くて美味しかったことだと思います。今年は、時期を見て市報で、懐かしい故郷の味の作り方を紹介してみたいと思います。

市報が毎月届くのが楽しみです。今月は、さらに細かく1ページ1コマ毎の行事などもゆつくり時間をかけて見てみました。今回で2回目のお便りですが、文章を書く楽しみもできました。これも市報のお便りコーナーのおかげだと思います。

12月号は、特に健康についてと60歳なので年金情報等が気になりました。また、市内の様々なことが分かりやすいと思います。何回も繰り返し読んでいます。

読書することも大切ですが、市報を読むことも良いことだと思います。市の勉強になります。

市報を読まない方も多く聞きますが、もっと多くの人に読んでいただきたいと思っています。

(ひらちゃん 60歳女性)

市報しぶしには大切なお知らせやニュース等が「ぎゅっしり」と詰まっています。

「栄養満点」のお料理も食べてもらって始めてその目的を達成されます。市報につきましても「読んでいただいて」始めて皆様のお役に立ちます。レイアウトや文字のサイズ等につきましては常に工夫していますが、皆様のアドバイス等ありましたら、情報をお寄せください。

レンタサイクルの寄贈

港湾を活用した観光において、観光客の利便性を向上させ、志布志市の観光振興に寄与させてほしいとして、港湾関係の工事を受注した次の7業者の皆様から、志布志市総合観光案内所へレンタサイクル用の自転車4台を寄贈いただきました。

●寄贈日 平成21年12月24日 (クリスマスプレゼント)

●レンタサイクル寄贈業者一覧
●株式会社山本組

●阿久根建設株式会社

●丸福建設株式会社

●株式会社斉野建設

●株式会社崎田建設

●株式会社古木建設

●石原建設株式会社

●利用方法等、詳細につきましては観光案内所まで直接お問い合わせください。

●問い合わせ先

志布志市総合観光案内所
Tel. 47212224



今月は7通のお便りを頂きました。読者プレゼントのひまわり券とニンニクの王様・ちりめんじゃこは5人の方に差し上げます。(イラストの投稿は濃い目に描いてください)

お便り お待ちしております

市報しぶしを読んだ感想や今後取り上げて欲しい特集、志布志市に対するご意見等何でもお好きなことを書いてください。(一部修正して掲載する場合があります)

月末までに頂いたお便りが、その月のプレゼントの応募対象になります。それ以降の分は次月の応募対象となりますので、ご了承ください。

いただいた「お便り」は「市民のこえ」コーナーに掲載いたします。(お便りが多数の場合には担当にて選考のうえ掲載します) 個別の回答はいたしませんので、ご了承ください。

文芸

俳句 (志布志左右句会)

冬のコンパス指針は過去を差すばかり
落葉道赤きブーツの駆けゆけり
くしゃみ一つ葛湯をすする夜寒かな
文化の日いつものように米を研ぐ
くず湯して百寿の母さん暖める
文化の日旗無き町を福祉バス
佐助は揃って顔あげ風に向かう
野分晴れ一塵とどめぬ空広し
葛湯飲む近くに亡母が居るような
妻や子の生活貧しき文化の日
爪を切るゆつくりと切る秋灯下
葛湯する母の背折れて
平凡に生き立冬の土を鋤く

永山 又生
坪田 秀邑
若松田 鶴子
山本せつ子
暉峻 康瑞
吉田 十二
天水美保子
東平 要一
脇岡ちか子
岩根 長初
肥後 洋子
野村 公一
藤後むつ子

短歌 (はなさい短歌会)

まほろばのこの黒潮の町に棲む幸に気づかぬ若者ら起て
賑わいはスーパードけの過疎の街上町下町シャッター通り
みかんの香強く移って指の先孤独の中で自我がいらだつ
登校を渋る良い子よ冬すみれいじめに会いしか失速せしか
わが仕事温故知新の見え隠れ古き時代の幻想を見る
ホール出て余韻いや増すカミニート小道を照らす冬の星屑
日なたぼこふと思ひ出す針仕事幼き頃の母の姿を
戯れに部屋階段四つ這いで上がってみたよ、古い先風景
目隠ればイルミネーションの残影が遠きデートの夜を戻しぬ
山茶花のこぼれ散る音五線紙に掬ってみたき今朝の静けさ

南 史郎
内山 幸夫
江口さくら
川崎 黒兔
小宮 展子
篠田 紀子
東郷ミイ子
中園 茂甚
西 恭子
松原ひろえ



川柳 (志布志川柳会)

願い事一つに絞る初詣で
もう喜寿と未だ喜寿とでは大違い
クラス会若いと言われ酌重ね
露払い太刀持ちまでも他国籍
目に見えぬ何か心急がせる
ボーナスを手にした日だけ顔ゆるみ
お歳暮をチラシがせかす師走市
化粧代予算通過はお手のもの
バーゲンも予算に合わせ品定め
にぎわいはスーパードけの過疎の町

高田 昭秋
福山 吉連
末永 一雄
坂元 俊幸
高田 秀雄
上東マキエ
江藤 房子
赤池 忠重
森 幸子
内山 幸夫

俳句 (はつはな俳句会)

神官の祝詞かき消す時雨かな
古老また昔を語り日向ぼこ
風邪とても新型旧型はやり風邪
猪垣の杭打つ音の乾きゆく
焼芋の匂いに引かれ寄り道す
大根畑ドレミソレミと伸び盛り
番所跡枯蟬と目が合ひぬ

飯野澄美子
八久保千鶴子
本村 湧水
坂本 順子
坂元 幸子
春日 ふく
本村多可子

短歌 (有明短歌会)

ルンルンと米積み走りしさま路亡夫のうつしえ免許証に秘め
試食する無人売場に客の声かごしま早生はとつても甘い
終日を雷伴ひ豪雨なり開田ロードのコスモスふびん
掃き終えて裾拂ひつつ振り向けば小庭は闇に吞まれてあたり
環境は住み人癒し通る人も今や名所のコスモスロード
咲き満ちる皇帝ダリアは重たくて傾く幹に添え木をなせり
新蕎麦を戴く寒き日暮れ時友に感謝のあったか夕餉
一面のコスモス畑に歌の友ひとかたまりの写絵になり
道端の草取る心はずませて己が心の感謝メッセージ

畑山みつぎ
福元 忍
徳田 将人
矢野 むつ
野口 嵐
澤津川頼子
萩 幸子
木下マキ子
碓 慈仁

4回志布志市社会福祉大会

●期日 1月23日(土)
午前9時30分

●会場 志布志市文化会館

●内容

- 表彰式 ・社協会長表彰
 - 福祉作文・絵画コンクール表彰
 - ボランティア標語コンクール表彰
 - 8020運動表彰
 - 福祉作文優秀作品朗読
 - 講演 ・講師 山本 文子氏 (NPO法人いのちの応援者理事長)
 - 演題 『かがやくいのちのために』
- ※入場無料です。どなたでも聴講できます。

●問い合わせ先

志布志市社会福祉協議会
Tel. 47211800



申し訳ありませんが、このコーナーはインターネット版ではご覧になれません。

市の人口 11月30日現在

人口	34,448人	(△8)
男性	16,236人	(△2)
女性	18,212人	(△6)
転入	61人	転出 51人
出生	18人	死亡 36人
世帯数	15,676戸	(△10)

志布志港 平成21年10月分

資料 鹿児島税関支署

①入港隻数	60隻 (日本0、外国60)
②輸出	15億59百万円
③輸入	86億26百万円

年金情報

本庁	474-1111 (内116)
志布志支所	472-1111 (内223)
松山支所	487-2111 (内224)

年金移動相談が予約制に変わります

市役所本庁及び支所で開催しています年金移動相談につきまして、相談者の増加に伴い、長時間お待ちし大変ご迷惑をおかけすることが多くなっています。

このため、平成22年1月の年金移動相談から、待ち時間の短縮及び相談業務の充実を図るため「予約制」を導入することになりました。
※鹿屋年金事務所から相談員が来られますので、お気軽にご相談ください。

予約の方法 (電話予約)

左記にある市役所本庁及び各支所の年金担当係に電話でお申し込みください。

- 本庁市民環境課年金係
Tel 474-1111 (内線116)
- 志布志支所市民課年金係
Tel 472-1111 (内線223)
- 松山支所市民課市民係
Tel 487-2111 (内線224)

①申込期間

相談日の1か月前から、相談日の2日前までにお申し込みください。(相談日時・場所については最終項の暮らしのカレンダーをご覧ください)

②電話受付時間

月曜日～金曜日(祝祭日除く) 午前8時30分から午後5時まで

※電話される場合、相談者氏名、電話番号、相談内容等について確認させていただきます。

その他

●予約された方は、年金手帳、年金証書等をご持参のうえ、予約された時間の10分前までにはお越しください。(当日の状況により、予定よりも早くなったり、遅くなったりする場合があります。)

●代理で来られる方は、本人の署名、捺印のある委任状が必要です。また、代理人の本人確認ができるもの(運転免許証など)と印鑑が必要です。

●予約なしに相談に来られる方は、予約をされた方が優先となりますので、ご了承ください。

また、相談者が多い場合、時間前に受付を終了させていただく場合もあります。

●相談日に都合が悪い方や早く相談されたい方等については、鹿屋年金事務所において相談を行っていますので、ご利用ください。
※平成22年1月1日から、社会保険庁が日本年金機構となったことに伴い、鹿屋社会保険事務所から「鹿屋年金事務所」と名称変更されました。
Tel 893-0014
鹿屋市寿3丁目8番19号
Tel 099-442-1521

県内の新型インフルエンザ予防接種スケジュールについて

新型インフルエンザワクチンは、当面、量に限りがあるため、より必要性の高い方々から優先的に接種の機会が提供されています。現在、鹿児島県が示す接種スケジュールは次のとおりとなっています。



65歳以上の高齢者の方、また特に基礎疾患のない一般の方については、スケジュールは未定となっていますので、新しい情報が入り次第お知らせいたします。

「基礎疾患を有する方々」とは、とくに重症化のリスクが高い方として、一定の基準に該当すると医師が判断した方々です。

おくやみ
「冥福をお祈りします」

市営住宅空き家情報 (松山地区)

市では、市営住宅の入居者募集を随時行っています。

- 松山団地 102号 3階建ての2階 3DK 家賃は所得に応じて ※所得制限あり
- 松山団地 258号 一戸建て 4DK 月額35,000円 ※所得制限あり
- 馬場団地 225号 長屋造り3K 家賃は所得に応じて ※所得制限あり
- 西之原団地 306号 2階建ての2階 2DK 月額20,000円 ※所得制限なし



■問い合わせ・申込先
●市役所建設課管理係 Tel 474-1111 (内線467) ●松山支所建設課管理係 Tel 487-2111 (内線253)

高い医療費みんなで助け合い国保の心

■平成21年10月分の医療費の状況です。

医療費総額	299,855,478円
10月末国保加入者数	11,722人
1人当たり医療費 (医療費総額を加入者数で除したものです)	25,581円
医療費1人当たりの負担内訳	
市(国保)負担額	21,598円
個人負担額	3,983円

この金額は、国民健康保険に加入している皆さんが医療機関等で診療したものに対し、市(国保)が支払った医療費です。医療費総額の約84.4%を市(国保)が負担しています。

■スプリンクラー等の散水における注意について!

スプリンクラーやレインガン等の散水器具により散水される場合、散水が道路までかかったために路面が凍結し、バイクが転倒するなどの事故が過去にも起きています。散水される場合には、予め散水試験等を行い散水範囲の確認や風による影響を考慮するなど、十分に注意してください。

■問い合わせ先 市役所農政課畑かん推進室 Tel 474-1111 (内線431)

ストップ滞納

不動産公売についてのご案内

不動産の公売を実施します。参加を希望する人は、下記までお問い合わせください。

●入札日時：平成22年3月5日（金）9時00分 ●入札場所：市役所本庁 別館会議室A

●物件

物件番号	場所	地目	面積	備考
1	志布志市志布志町帖 7163 番 8	畑	331m ²	農用地
	志布志市志布志町帖 7163 番 9	畑	90m ²	農用地
	志布志市志布志町帖 7163 番 6	雑種地	149m ²	共有持分1/3
2	志布志市志布志町安楽 5777 番 6	畑	607m ²	農用地（転用許可可能地）
	志布志市志布志町安楽 5777 番 7	雑種地	1,446m ²	
	志布志市志布志町安楽 5777 番 1	公衆用道路	283m ²	共有持分1/3
3	志布志市有明町野神 2068 番 1	宅地	98.08m ²	三角地・建物有
	志布志市有明町野神 2068 番 3	宅地	624.37m ²	
	志布志市有明町野神 2068 番 4	宅地	726.32m ²	
	志布志市有明町野神 2068 番 5	宅地	343.74m ²	
	志布志市有明町野神 2068 番 3	店舗・居宅	54.13m ²	

※いずれも公簿表示で現況渡しとします。また、滞納額が完納により公売中止になる可能性もあります。

※市税滞納者及び国税徴収法第92条及び第108条に規定する人は、買受人となることができません。

※農地について買受けの申込みをしようとする方は、鹿児島県知事等の買受適格証明書の交付を受けなければなりません。

※詳しくは、下記までお問い合わせください。市のホームページにも掲載してあります。

■問い合わせ先 本庁税務課滞納整理係 Tel 474-1111（内線 158、152、153）

平成21年度 滞納処分等実施状況について

市では、税負担の公平性を維持するために、滞納額の減少に向けた様々な取組を行っています。特に、悪質滞納者（納入意識が極端に低い者）には、今後も以下のような厳格・公正な滞納処分を実施し、滞納税額の圧縮を図ってまいります。

差押を実施した人数 **168人**
(平成21年4月～平成21年12月)

■差押の内容 ●給与 29人 ●預貯金 42人 ●不動産 54人 ●債権 42人 ●動産 1人

■タイヤロックによる差押予告書の発送（随時） ■過年度滞納者への差押予告書の発送（随時）

※納税は国民の三大義務のひとつです。税金は、国及び地方公共団体の財政収入の大部分を占め、国及び地方公共団体の活動の基礎をなすものであることから、税金の徴収は、国及び地方公共団体の財政力を確保する上で最も重要性を有するものです。

また、税負担の公平性という考え方からも、納税は極めて重要であり、税債権を確保するために差押や納税義務の拡張などさまざまな内容を強制的に執行することができます。

公売会について（お礼）

12月27日に開催された第1回志布志市公売会につきましては、多数のご参加をいただき誠に有難うございました。100点ほどの物件もほぼ売り切れ、大盛況のうちに無事終わりましたことをご報告いたします。

また、2月2日には鹿児島県庁において、県と市町村の合同公売会が開催されます。志布志市からも物件を公売いたしますので、詳しくは県の広報紙、または県のホームページ等をご覧ください。

なお、第2回公売会の開催を予定しております。日程等が決まりましたら、市の広報紙やホームページ等によりお知らせいたします。



公売会へ多数のご参加ありがとうございました

今月の納税

納付期限 2月1日（月） 口座振替日 1月25日（月）

口座振替をされる方は、口座振替日の前日までに残高確認をお願いします。

国民健康保険税（9期）

介護保険料（9期）

後期高齢者医療保険料（9期）

所得税や住民税の申告をされる皆さまへ

要介護認定を受けた方の障害者控除について
市の福祉事務所が発行する「障害者控除対象者認定書」を添付して所得税や住民税の申告をすると、障害者または特別障害者に準ずる者として、本人またはその扶養者が障害者控除を受けることができます。

この認定書は、市内に住所がある65歳以上で要介護（支援）認定を受けた方が、障害者手帳は所持していないが、寝たきりや認知症の状態などで、一定の要件に該当し「障害者に準ずる人」として認められた場合に「障害者控除対象者認定書」を発行しています。

認定書の発行を希望される場合は、福祉事務所（本庁福祉課）と各支所窓口へ申請書を備えてありますので、記入・押印のうえ申請してください。（認定書の発行には毎年申請が必要です。）

なお、申告の結果本人または扶養者が非課税である場合や、すでに障害者手帳などをお持ちで障害者控除を受ける場合は、二重に控除は受けられないため、認定書申請の必要はありません。

■一定の要件とは：①常に就床を要し、複雑な介護を要する方②精神又は身体に障害のある65歳以上の方で、その障害の程度が障害者に準ずる方であるかどうかを、要介護認定情報等を参考にし認定します。

問い合わせ・申請受付先

- 志布志市福祉事務所（本庁福祉課社会福祉係）
Tel 474-1111（内線173）
- 松山支所市民課福祉係
Tel 487-2111（内線271）
- 志布志支所福祉課福祉係
Tel 472-1111（内線203）

忘れていませんか？ 軽自動車等の手続き！

「廃車・名義変更があった場合は、必ず届出を！」

軽自動車税は、毎年4月1日現在の所有者に課税されます。

原動機付自転車、軽自動車、小型特殊自動車（農耕用含む）及び二輪の小型自動車（以下「軽自動車等」という。）を譲ったり、譲り受けた場合は、必ず「名義変更」の手続きを、また、使用しない場合も必ず「廃車」の手続きを早めに行ってください。なお、代理人に依頼する場合も手続きの完了をご確認するなどしてください。

「他人に渡した」「他人からももらった」「古くなって乗れない」「壊れて軽自動車等がない」場合でも、廃車等の手続きをしないと課税されますので、ご注意ください。

必要な手続きをしないと軽自動車税が課税されトラブルの原因となります。

「軽自動車等の所有者が亡くなった場合」の手続きは？

軽自動車等をまだ相続者等が使用する場合は、名義変更の手続きが必要となり、使用しない場合は、廃車の手続きが必要となります。

左表をご確認のうえ、廃車等の手続きをしてください。
手続き・問い合わせ先一覧表

車種	手続き・問い合わせ先
原動機付自転車（125cc以下）	市役所税務課 Tel 474-1111（内線144）
小型特殊自動車（農耕用含む）	松山支所地域振興課 Tel 487-2111（内線223）
ミニカー	志布志支所税務課 Tel 472-1111（内線233）
軽自動車	（社）全国軽自動車協会連合会 鹿児島県事務取扱所 Tel 099-261-4011 軽自動車検査協会鹿児島事務所 Tel 099-262-0606
126cc～250cc以下の二輪車	（社）全国軽自動車協会連合会 鹿児島県事務取扱所 Tel 099-261-4011
250ccを超える二輪車	九州運輸局鹿児島運輸支局 Tel 050-5540-2089

軽自動車税 Q&A

- Q1 所有者（納税義務者）が死亡したのですが、何か手続きは必要ですか？
- A1 所有者が死亡した場合は、必ず手続きが必要になります。

軽自動車等をまだ相続者等が使用する場合は、名義変更の手続きが必要となり、使用しない場合は、廃車の手続きが必要となります。

Q2 賦課期日後に廃車をしましたが、納入した税の還付（払い戻し）はありますか？

A2 軽自動車税の賦課期日は、4月1日であり、4月2日以降に廃車等の手続きをした場合でも、1年分納めていただくこととなります。

普通自動車と異なり、月割りの登録をした場合は、翌年度からの課税となります。

※軽自動車税の情報は、「市報しぶし平成21年9月号」及び「市ホームページ（軽自動車の情報）」に詳しく掲載しています。

問い合わせ先

- 市役所税務課市民課係
Tel 474-1111（内線144）
- 松山支所地域振興課税務係
Tel 487-2111（内線223）
- 志布志支所税務課税務係
Tel 472-1111（内線233）

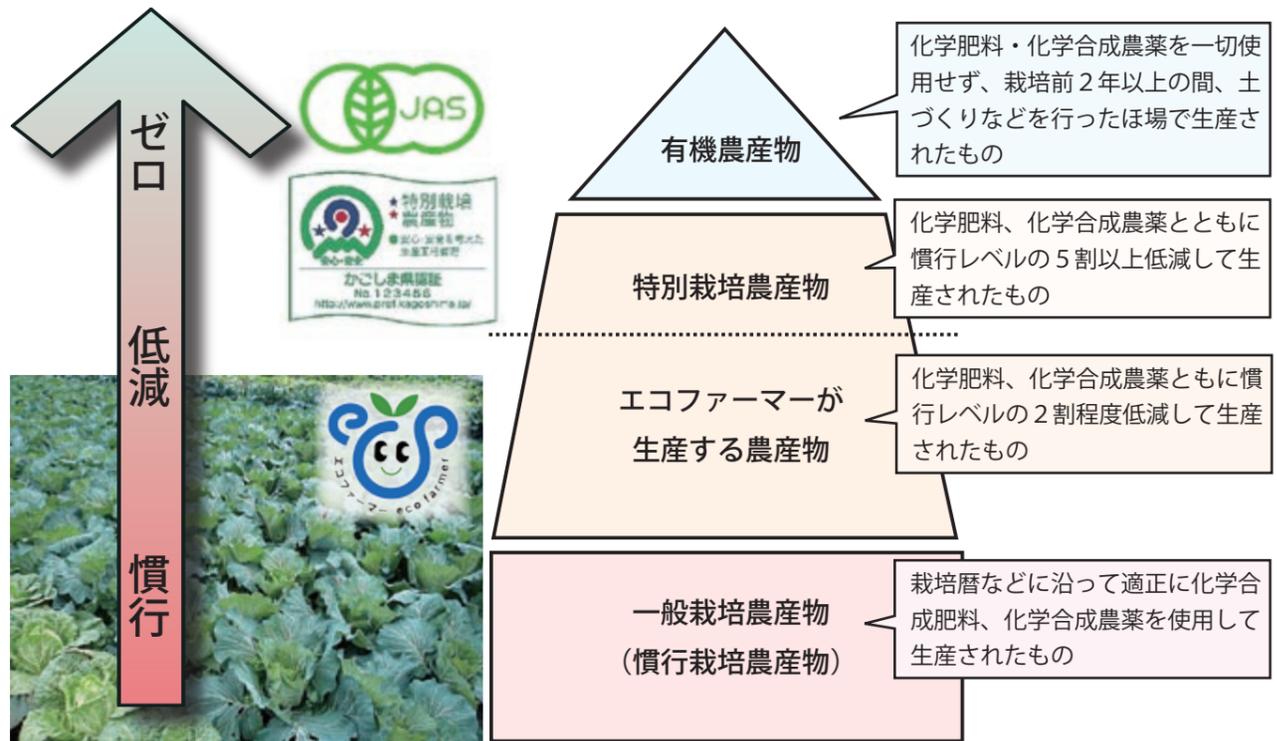
環境に配慮した農業の取り組み

問い合わせ先 農政課生産流通係 Tel. 474-1111 (内線 433)



食に対する安心・安全を求める声は年々高まってきているところですが、環境に配慮した農産物に関する認証については知らない方も多いのではないかと思います。

そこで、今回は農産物の認証についてお知らせしますのでお買いもの際の参考にいただければと思います。



市内での取り組み状況

- ①有機 JAS 認証 7件 (茶4件、野菜等3件)
- ②特別栽培農産物 1件 (米1件)
(県経済連の認証で3品目、3団体あります。)
- ③エコファーマー 273件

※日本での有機農産物 (JAS 取得) の占める割合は、わずか 0.2% にすぎませんが、エコファーマーの件数は年々増加しており、今年 18 万人を突破しています。今後ますます環境に配慮した取り組みが進むことが期待されます。

その他の認証制度

鹿児島県においては、「かごしまの農林水産物認証制度 (K-GAP)」という認証制度があります。農作業の各工程を記録・点検する方法 (工程管理) で農産物の安全の確保、品質の改善、環境保全等につなげるものです。 (市内では3品目、3団体が認証を取得しています。)

(1) 有機農産物とは

堆肥等による土作りを行い、播種・植付け前2年以上、化学的肥料及び農薬は使用しないもの。認定以後、毎年確認調査を受ける。

(2) 特別栽培農産物とは

節減対象農薬の使用回数が50%以下、化学肥料の窒素成分量が50%以下で栽培された農産物です。鹿児島県においては、経済連で「かごしまエコ農産物認証」として認証してきましたが、今年度中に「かごしまの農林水産物認証制度」へ移管します。

内志布志市ではほうれん草1件、水稻22件が特別栽培農産物になります。

(3) エコファーマーとは

「土づくり」「化学肥料の低減」「化学合成農薬の低減」の3つの農業生産方式に取り組む計画の認定。平成19年度末の県内の認定数は4,356戸です。

子育て特別応援手当、わがまち子育て応援手当での執行停止について

平成21年度版の子育て応援特別手当は、生年月日が平成15年4月2日から平成18年4月1日までの子どもへ、わがまち子育て応援手当は平成18年4月2日から平成21年10月1日までの子どもへ1人当たり3万6000円を支給することとしておりました。

しかしながら、国においては、子育て応援特別手当を含む平成21年度補正予算の執行が見直され(10月15日)、厚生労働省が本事業の執行停止を決定しました。

このため、市では、子育て応援特別手当及びわがまち子育て応援手当の執行を停止することいたしましたので、ご理解をお願いいたします。

子育て応援特別手当 (平成21年度版) に関するご意見、お問い合わせは、左記までお願いします。詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください。

厚生労働省ホームページ

http://www.mhlw.go.jp/

問い合わせ先

- 厚生労働省子育て応援特別手当係
Tel. 03-15253-1111
- 市役所福祉課児童福祉係
Tel. 474-1111 (内線176)

乳幼児医療費助成の対象期間が拡充されました

子育て日本一のまちづくりを指した施策の一つとして、乳幼児の健康と健やかな育成を図るため、現在、6歳未満(月の途中において6歳に達した者は、その日の属する月の末日までは6歳に満たない者とみなす)の乳幼児に対し、医療費自己負担分のうち、高額療養費等を差し引いた額を助成(保険外治療分は対象外)しておりますが、平成22年1月診療分より、就学前(6歳に達する日以降の最初の3月31日まで)まで対象期間が拡充されました。

※本年度中、既に6歳に達した乳幼児については、平成22年1月から平成22年3月までが、新たに対象となります。

問い合わせ先

市役所福祉課児童福祉係
Tel. 474-1111 (内線175)

畑地かんがい施設の給水栓設置に関する問い合わせについて

給水栓設置に関する問い合わせの多かった事柄を掲載します。

給水栓とは何?

給水栓とは、ダムからの水を畑に使用するための開閉装置のことです。畑の土手等に丸いコンクリートで囲って設置します。(水使用料は、給水栓から畑に水を使

う時に発生しますので、水を使わなければ発生しません。)

給水栓を設置したら、個人負担があるの?

給水栓設置までは、県営事業により個人負担なしで設置できます。

給水栓を設置したら、維持管理費の個人負担はありますか?

原則として、維持管理費の個人負担はありません。

給水栓を設置したら、設置した畑は売買できないの?

畑地として使用する場合は年数に関係なく自由に売買できます。ただし、宅地目的の売買については、原則として、事業完了後8年間は宅地に転用できませんので注意してください。

畑地を将来宅地にしたいが、給水栓を設置したらどうなるのか?

原則として、一旦給水栓を設置すると事業完了(曾於東部は23年度、曾於南部は26年度)後8年間は宅地に転用できません。従って、宅地に転用予定の人は設置しないでください。

問い合わせ先

- 曾於東部土地改良区
Tel. 487-2986
- 曾於南部土地改良区
Tel. 471-0171
- 市役所農政課畑かん推進室
Tel. 474-1111 (内線431)
- 曾於畑地かんがい農業推進センター
Tel. 482-2547

2010年世界農林業センサス

(平成22年2月1日実施)



農林業センサスは、我が国の農林業の生産構造や就業構造、農山村地域の現状を明らかにすることを目的に5年ごとに実施している大切な調査です。

農山村地域調査

農林業センサスには農林業の経営主に経営の現状をお聞きする「農林業経営体調査」と市区町村と農業集落の代表者など地域の実情に精通している方に農山村地域の現状をお聞きする「農山村地域調査」の2つの調査があります。



どうやって調査するの?

市区町村や農業集落の地域の状況に精通している方を対象とし、市区町村へは郵送等、農業集落の精通者の方には地方農政局長等から任命された統計調査員がお伺いして調査を行います。

どんなことを調べるの?

- ・市区町村の総土地面積や森林面積
- ・市区町村の産地直売所の数
- ・農業集落内の耕地面積
- ・農業集落内の地域資源(農地、森林、水路等)の保全状況などを調査します。
- どんなことに利用されるの?
- 農林水産省が農林業の振興や農山村の活性化のために進めているさまざまな施策の策定や推進の基礎資

農林業経営体調査

どうやって調査するの?

農業や林業を行っている農家・林家や法人などを対象とした調査で、都道府県知事から任命された統計調査員が訪問し、調査対象となる条件を満たしているかお伺いします。

どんなことを調べるの?

- ・世帯員の構成と就業状況
- ・農地、山村の所有と利用状況
- ・農林産物の生産販売の状況
- ・農業・林業の労働力
- ・農作業受託の状況などを調査します。

どんなことに利用されるの?

農林行政の企画・立案や中・長期的な国土利用計画や経済計画の策定、地方交付税の算出のための基礎資料として利用されます。

プライバシーの保護について

調査は統計法に基づく基幹統計調査として実施します。この法律では調査内容を統計以外の目的に使用することが強く禁じられていますので、調査結果が税金の徴収に使われるようなことは一切ありません。農林業の現状を知り、未来へつなげるための大切な調査です。皆様のご協力をお願いします。

※農林業センサス調査についてもっと知りたい方は農林業センサスホームページをご覧ください。

市有バスの払い下げについて

市が使用していたバスを次のとおり売却します。

- **車両情報 1**
- 車名 三菱ローザ
- 年式 平成2年式
- 種別 普通
- 用途 特種
- 乗車定員 23人
- 形状 身体障害者輸送車
- 型式 U・B・E・4・3・7・F改
- 総排気量 4・21cc
- 走行距離 18万9496km
- 車検 平成21年10月14日切れ
- **車両情報 2**
- 車名 いすず
- 年式 昭和63年式
- 種別 普通
- 用途 乗合
- 乗車定員 29人
- 形状 キャブオーバー
- 型式 P・I・M・R・1・1・2・D
- 総排気量 6・49cc
- 走行距離 27万3425km
- 車検 平成21年9月9日切れ
- **売却の方法** 一般競争入札
- 入札参加資格
 - ・市内に住所を有し、在住しているもの



- 市内に本社・本店を置く法人
- 市税等に未納のない者
- **車両等説明会**
- 日時 2月16日(火) 午前10時
- 場所 市役所本庁舎裏公用車庫
- ※説明会に参加されない場合、入札にも参加できませんのでご注意ください。
- **問い合わせ先**
- (車輛1) 本庁保健課介護保険係
Tel 4741111 (内線162)
- (車輛2) 本庁財務課管財係
Tel 4741111 (内線243)

・市に本社・本店を置く法人

・市税等に未納のない者

・車両等説明会

・日時 2月16日(火) 午前10時

・場所 市役所本庁舎裏公用車庫

・※説明会に参加されない場合、入札にも参加できませんのでご注意ください。

・問い合わせ先

・(車輛1) 本庁保健課介護保険係

・(車輛2) 本庁財務課管財係

交通災害共済加入手続きの変更について

交通災害共済事業は、お互いに掛金を出し合い、不幸に



て住民が交通事故により死傷したとき、交通事故の被災者及びその遺族に対し、見舞金をおくる住民のための相互扶助制度です。

平成21年4月から、郵便法及び民間事業者による信書の送達に関する法律の規定により、これまで自治会へ発送していましたが、交通災害共済加入申込書が、個人が特定される情報が記載されているため、自治会長を通じて配布でき

なくなりまし

それに伴い、本年度から加入申込書が配布時は白紙となり、各世帯で必要事項を記入していただくこととなります。

※交通災害共済加入申込については例年どおり3月から受付開始予定ですので、2月末の使徒便で正式に申込書を送付して、お知らせする予定です。

● **問い合わせ先**

● 本庁総務課
Tel 4741111 (内線215)

● 志布志支所地域振興課
Tel 4721111 (内線353)

● 松山支所地域振興課
Tel 4871211 (内線214)

農業機械化研修の募集

～農耕大特・けん引免許を

取得しませんか？～

地域及び各種組織等における農業機械の効率的利用及び安全な農作業を推進する上で、中核となる

べき農業機械利用技能者並びに農業機械利用技能指導者を養成するため、鹿児島県農業

大学校で農業機械化研修を実施して

います。

● **研修科目**

● 農業機械士養成研修

● 農業機械士応用研修



指導農業機械士養成研修

● 農業機械特別研修

※いずれの研修にも受講資格等ありますので、詳細につきましては下記までお問い合わせください。

● **問い合わせ先** 志布志市役所

● 本庁農政課生産流通係
Tel 4741111 (内線433)

● 志布志支所産業振興室農政係
Tel 4721111 (内線411)

● 松山支所産業振興室農政係
Tel 4871211 (内線231)

土地台帳の閲覧制度の変更

土地台帳の閲覧が4月1日から

写しの交付に変更になります。

土地台帳は、これまで固定資産課税台帳の補助簿的な台帳として、固定資産の課税履歴を参照することを主な目的に、法務局の登記簿をもとに作成され、課税事務

上で使用されてきました。併せて一般の閲覧にも供してきました。

平成22年4月1日から土地情報の電算化に伴い土地台帳の閲覧方法が変わります。今までは紙台帳

で閲覧に供していたものを、電算システムから記載事項を出力し、

写しの交付をすることになります。

申請は今までもどおりですが、一筆ごとの交付となり、手数料は一筆につき200円になります。

● **問い合わせ先** 税務課地籍管理係
Tel 4741111 (内線157)

国民健康保険の加入と喪失の届出について

職場の社会保険等(後期高齢者医療保険を含む)に加入している方やその扶養者などを除いて、すべての方が国民健康保険に加入することとなりますが、退職等で社会保険等を喪失したときや、国保の方が就職等で社会保険等に加入したときは、届出が必要になります。届出は、速やかにされますようお願いいたします。

届出が必要な方

- **国民健康保険に加入する場合**
- 退職して社会保険等を喪失したとき
- 家族が社会保険等の扶養から外れたとき
- 社会保険等の任意継続がきれたときなど
- 加入の届出に必要なもの
- 社会保険等の資格喪失証明書(任意継続であった方は、任意継続被保険者資格喪失通知書)
- 印鑑
- **国民健康保険を喪失する場合**
- 職場の社会保険等へ加入したとき
- 家族が社会保険等の扶養に加わったときなど
- **喪失の届出に必要なもの**
- 国民健康保険の保険証
- 社会保険等の資格取得証明書または新たに加入された社会保険等の保険証



トレーニングマシンを導入

今回、志布志運動公園体育館内にあるトレーニング室に、地域活性化・経済危機対策臨時交付金を活用し、ランニングマシンやサイクルマシンなど、4機種7台を設置しました。

有酸素運動の機器を導入しましたので、体力向上・健康増進のためにも市民の利用(1時間100円・児童・生徒半額)をお待ちし

● 印鑑

※ご不明な点や詳細については、お問い合わせください。

● 問い合わせ先

- 市役所保健課国民健康保険係
Tel 4741111
- 志布志支所福祉課保健係
Tel 4721111 (内線208)
- 松山支所市民課保健係
Tel 4871211 (内線275)

第4回志布志市障害者スポーツ・レクリエーション大会

今年度は参加者を5チームに分け、新しい種目に挑戦します。

チーム対抗で様々な種目を競い合

い、総合得点で優勝チームを決定

します。

個人・団体のどちらでも参加で

きます。参加を希望される方は、

市役所福祉課窓口においてある申

込み用紙を提出するか、お電話で

申込みをしてください。

ご家族の方も是非一緒に参加

し、お楽しみください。みなさん

の参加をお待ちしています!

● **期日** 2月21日(日)

● **受付** 午前9時～9時30分
午後10時～12時(予定)

● **会場**

志布志運動公園体育館

● **種目** 玉入れ・ビンたおし・そ

の他簡易な競技

● **問い合わせ・参加申し込み先**

● 市役所社会福祉係
Tel 4741111 (内線160)

● 志布志支所福祉係
Tel 4721111 (内線203)

● 松山支所福祉係
Tel 4871211 (内線271)

「宝くじ桜配布事業」募集

この事業は財団法人日本宝くじ協会の助成を得て、財団法人日本さくらの会が実施しているさくらの若木の無償配布事業です。

希望する団体等ありましたら、

左記までお問い合わせください。

● **募集期間** 1月20日(水)～2月19日(金)

● **配布物件** さくらの若木(一箇所あたり概ね200本)、植樹記念碑、種類表示板

● **申込・問い合わせ先**

市役所耕地林務水産課林務係
Tel 4741111 (内線424)

山重幼稚園の園児募集

市教育委員会では、平成22年度

山重幼稚園の園児を募集します。

● **入園できる園児** 満3歳以上

● **募集定員** 35人

● **保育時間** 8時15分～14時まで

● **給食費** 7時30分～8時15分・14時から18時までは預かり保育になります。

● **保育料等(変更の場合あり)**

● **入園料** 500円

● **教材料** 1000円/月

● **保育料** 4000円/月

● **給食費** 3650円/月

● **PTA会費** 1000円/月

● **募集期間** 2月5日(金)まで

● **問い合わせ先**

市教育委員会明教育分室
Tel 4741111 (内線262)

市報しぶしに掲載する 有料広告を募集します!

● 企業などの宣伝広告

● 企業などの求人広告

● 臨時的なアルバイト募集

● 商店街などのイベント告知など

● **広告の掲載規格**

1枠当たり縦56ミリ、横90ミリ

メートルとし、1広告当たり2枠

を限度とします。広告枠数は毎月

8枠以内とします。

● **広告掲載料**

1枠当たり月額1万円(2枠の場合

は2万円)

● **広告掲載申込方法**

広告掲載申請書に広告案を添付し

て掲載希望月の前月20日までに本

庁総務課へ提出してください。広

告掲載申請書は本庁総務課に準備

してあるほか志布志市ホームページ

からダウンロードできます。

● **市報の公共性、公益性及び中立**

性を保つため掲載をお断りする場

合もあります。

(内容を審査の上掲載の可否を通

知します。)

● **市報しぶし概要**

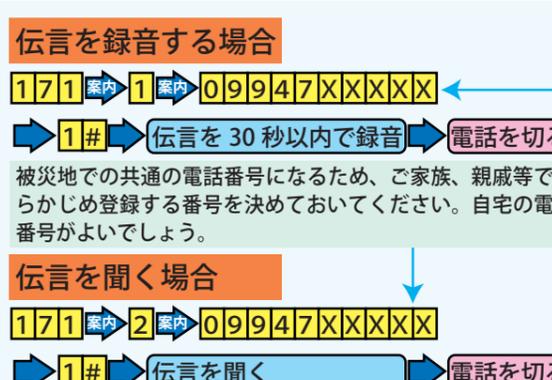
毎月12日発行、全面カラー印刷、

発行部数1万4400部

● **問い合わせ先**

市役所総務課
Tel 4741111 (内線214)

災害用伝言ダイヤルについて



災害発生時には一般の電話や携帯電話はつながりにくくなり、ご家族や親戚・知人の安否を確認することが非常に難しくなります。

NTTではこの問題を解決するため

に「災害用伝言ダイヤル(171)」のサービスを提供します。もちろん、

災害時に比較的つながりやすい公衆

電話からの利用も可能です。

● **提供開始**

地震6弱以上の地震発生時、及び

地震・噴火等の発生により、被災地

へ向かう安否確認のための通話等が

増加し、被災地へ向けての通話がつ

なかりにくい状況になった場合、N

TT側で速やかに利用可能としま

す。

■基本料金だけの水道利用者の皆様へ 水道料金は、水道メーターが取り付けられているだけで、基本料金が発生します。休止の手続きをされますと、水道料金は発生しませんので休止の手続きをお勧めします。又、休止されている水道を使用される場合は、1000円で開始できますので便利な休止制度をご利用ください。

平成21年度曾於市自主文化事業
鈴木慶江ソプラノリサイタル in そお
 第29回イタリア声楽コンクール第1位
 ミラノ大賞受賞をはじめ、国内外において数々の賞を受賞。2002年NHK紅白歌合戦や2003年NHKニューイヤー・オペラコンサートにも出演している。
 ゲスト 米良美一
チケット好評発売中!
日時：平成22年2月21日(日)
開場 14:00 開演 14:30
場所：曾於市末吉総合センター【800席】
 主催：曾於市・曾於市教育委員会 後援：鹿児島県文化振興財団・南日本新聞社
【入場料】全席自由 一般2,500円 高校生以下1,000円 (当日500円増)
【チケット販売所】末吉総合センター・島津楽器ほか
 ※未就学児の入場は、ご遠慮いただいています。無料託児所有。
 お問い合わせ：末吉総合センター TEL0986-76-7100
 曾於市教育委員会社会教育課 TEL099-482-5958

水道修繕当番店

■松山地区

1月	加世田建設	TEL 487-2057
2月	半下石建設	TEL 487-8706

■志布志地区

1月12日～1月18日	宮崎水道	TEL 472-1081
1月19日～1月25日	高吉組	TEL 472-0721
1月26日～2月1日	崎田建設	TEL 473-0050
2月2日～2月8日	志布志水道	TEL 472-3540
2月9日～2月15日	山本組	TEL 472-1101
2月16日～2月22日	宮崎水道	TEL 472-1081

■有明地区

1月10日～1月16日	諏訪建設	TEL 475-0045
1月17日～1月23日	西江建設	TEL 474-2113
1月24日～1月30日	山中水道建設	TEL 474-1440
1月31日～2月6日	有徳設備工業	TEL 475-1596
2月7日～2月13日	池崎建設	TEL 475-2068
2月14日～2月20日	郡山工業	TEL 475-0008
2月21日～2月27日	諏訪建設	TEL 475-0045

■水道局からのお願いです
 水道の漏水が発生すると水道の供給ができなくなることがあり、市民生活に多大な影響を及ぼします。
 市民の皆様への影響を最小限にするために、通勤や日常生活において、晴天なのに路面が濡れているなどありましたら情報提供のご協力をお願いします。
 ■連絡・問い合わせ先 水道局工務係
 TEL 474-1111 (内線 483)

鹿児島県NPO事業協会昔遊び普及推進事業
「子どもたちに昔遊びを伝える」

子どもを対象に遊び名人の方を保育園、幼稚園、地区の公共施設等に派遣して昔遊びを体験したり、昔話を聞かせる等の事業活動です。

昔話を通して世代間の交流と子ども同士の一体感や協調性、そして昔、親や祖父母が遊びから学んだ感動や喜びを感じてもらおう活動です。

費用等は無料ですので、各団体の皆様からの申し込みをお待ちしています。

■講師 遊び名人(お手玉、まりつき、めんこ、陣取り等)
 ■場所 保育園、幼稚園、学校、各種施設
 ■対象 市内在住の子ども ■参加費 無料

問い合わせ・申込先 TEL 472-2450 (宮田)
NPO法人「社会教育・福祉促進会傾聴ボランティア」



緊急時 あなたを守る 110番

110番は、皆さんの身近で事件・事故が発生した場合の緊急ダイヤルです。

事件・事故を早期に解決するためには、皆さんからの「迅速」・「正確」な通報が必要です。

110番される際は次の点に気を付けてお願いします。

■慌てず、落ち着いて事案の内容について教えてください。
 ■バス停や学校、病院などの目標となる施設等を教えてください。
 ※なお、事件・事故以外の相談などは志布志警察署 (TEL 472-0110) または警察総合電話「#9110」をご利用ください。

1月・2月 休日在宅医診療

1月17日	手塚クリニック(内科、外科)	TEL 472-5565
	ひろた小児科(小児科)	TEL 471-6111
24日	びろうの樹整形外科(整形外科、内科)	TEL 471-6611
	山下クリニック(内・外科、整、脳、理)	TEL 487-9001
31日	大山病院(内科)	TEL 472-1400
	石神診療所(内科、皮膚科)	TEL 474-0107
2月7日	山口内科(内科)	TEL 473-1188
	びろうの樹整形外科(整形外科、内科)	TEL 471-6611
11日	松下医院(内科・外科、皮膚科)	TEL 472-1124
	ひろた小児科(小児科)	TEL 471-6111
14日	藤後クリニック(内科)	TEL 472-1237
	びろうの樹整形外科(整形外科、内科)	TEL 471-6611
21日	大山病院(内科)	TEL 472-1400
	みやじクリニック(内科、放、呼、胃)	TEL 471-5000

※夜間に病気や怪我で困ったときは「曾於郡医師会夜間急病センター(曾於郡医師会立病院内)」までお問い合わせください。(TEL 482-5899)
 ※都城市・北諸県郡管内の休日の救急診療機関は、電話でのテープ案内(TEL 0986-23-5555)を行っていますのでご利用ください。

2011年7月24日でアナログ放送は終了します! (不明な点はデジサポまで)
 ■問い合わせ先 総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター TEL 0570-07-0101・TEL 03-4334-1111
 (平日9時～21時、土日、日曜、祝日9時～18時)

再就職のためのパソコン訓練 受講生募集

文書作成ソフト (Word)、表計算ソフト (Excel)、プレゼンテーションソフト (PowerPoint) の基本操作から職場での活用スキルと、インターネットの基礎知識を学習します。また、ビジネスマナー、コミュニケーションスキル、職業人意識をグループで学習しながら就職力アップを目指します。

■応募資格 再就職を目指す方 ■講座名 パソコン実務科
 ■訓練期間 2月23日(火)～5月21日(金)
 毎週月～金 9:00～16:00
 (土日祝日は休校となります。)

■訓練実施場所 鹿屋ビジネス専門学校
 ■募集期間 1月19日(火)まで ■募集定員 20人
 ■選考日 1月26日(火)
 ■申込先 公共職業安定所(ハローワーク)にて、キャリアコンサルティングを受けた後、鹿屋ビジネス専門学校へ申し込んでください。

※受講料無料。ただし、教材費4,000円程度が必要です。
申込・問い合わせ先 鹿屋ビジネス専門学校
 鹿屋市白水町281 TEL 0994-46-5088

昔ながらの「いも飴」

なつかしい、たまらない「あめ湯」のにおい、子どもさんも、つい引き寄せられる美味しさ「作れますよ、作ってみませんか!」

■日時 2月14日(日)9時～17時
 ■場所 農業歴史資料館伝習道場
 ■参加費 1500円(材料代、昼食代込)
 ■申込期限 2月2日(火)まで
 ■内容 昔ながらの「いも飴」の作り方体験
 ■その他 かっぱう着・タオル等をご持参ください。

申込・問い合わせ先 志布志市開田の村管理組合
 TEL 471-4343

法務局サンデー相談

■日時 1月24日(日)10:00～16:00
 ■場所 鹿屋市中央公民館
 ■相談の内容

- 登記 土地・建物の売買・相続等、土地の境界線問題、その他不動産登記関係全般、会社・法人の設立等登記全般
- 戸籍・国籍 出生・婚姻・養子縁組・帰化等の問題
- 供託 土地建物の地代家賃の弁済のためにする供託 裁判上の保証供託のような担保のためにする供託 強制執行のためにする供託の問題
- 人権 家庭内暴力、家族間の問題、差別、いじめ、遺言等

■相談員 法務局職員(相談は無料で、秘密は固く守られます)
 ※どんなご相談でもお気軽にお越しください。
問い合わせ先 鹿児島地方法務局鹿屋支局総務課
 TEL 0994-43-6790 (内線 45)

お知らせ

Information

平成21年度 篤姫のひなまつり開催

観光かごしま大キャンペーン推進協議会では、全国的にブームとなった「篤姫」をテーマに、昨年度から鹿児島県の冬から春にかけての新しい観光キャンペーンとして、「篤姫のひなまつり」を実施しています。志布志市でも志布志観光ガイドの主催で下記のとおり実施いたしますので「篤姫のひなまつり」に是非お出かけください。

■展示会場 金剛寺 納骨堂「櫻雲堂」1階
 ■展示期間 21月14日～3月25日(9:00～17:00)
問い合わせ先 志布志市総合観光案内所 TEL 472-2224

志布志市農業公社職員採用のお知らせ

■募集人員 1人(臨時) ■職種 農業機械オペレーター
 ■応募締切 2月20日(必着)
 ■応募資格 次の要件を満たす者
 ●高卒以上～30歳迄で市内在住の者
 ●大型特殊・けん引免許(農耕車可)を有する者
 ■応募方法 市販の履歴書用紙に必要な事項を自筆で記入のうえ、持参・郵送のいずれかで提出してください。

申込・問い合わせ先 財団法人志布志市農業公社
 志布志市有明町蓬原1423-1 TEL 475-2290

平成21年度「福祉の職場ミニ就職面談会」

■日時 1月22日(金)13:00～16:00
 ■場所 さつき苑(鹿屋市西原1丁目)
 ■対象 福祉の職場へ就職を希望する一般の方・学生

問い合わせ先 鹿児島県社会福祉協議会
 福祉人材・研修センター(福祉人材無料職業紹介所)
 TEL 099-258-7888 Fax 099-250-9363

交通事故無料定期相談会開催

■日時 1月27日(水) 2月10日(水)10:00～16:00
 2月24日(水) 3月10日(水)10:00～16:00
 ■場所 サンポートしづしピア1階 特設コーナー
 被害者の被った被害額について、提示された保険金や過失割合は妥当なのか?など、不安や疑問をお持ちの方に専門のスタッフがお答えします。

問い合わせ先
 NPO法人交通事故被害者救済推進協会 TEL 0994-65-6405

志布志市くらしのカレンダー

日曜当番医は45ページに掲載しています

1/16 (土)	第37回曾於地区教育振興大会 (8:45～ 文化会館)	2/1 (月)	
17 (日)		2 (火)	法律相談 (13:00～15:00 本庁3階会議室 要予約) ※4 心配ごと相談 (10:00～15:00 老人福祉センター松山)
18 (月)	肺がん検診脱漏 (松山地区) ※1	3 (水)	女性支援相談 (13:00～17:00 志布志支所5F会議室) 心配ごと相談 (10:00～15:00 健康ふれあいプラザ) 肺がん検診脱漏 (志布志地区) ※1 母子健康手帳交付 (13:30～16:30 本庁保健課窓口)
19 (火)	法律相談 (13:00～15:00 志布志支所5階会議室 要予約) ※2 育児学級 (9:30～10:00 受付 宇都鼻農村研修センター) 育児相談 (10:30～12:00 宇都鼻農村研修センター)	4 (木)	肺がん検診脱漏 (志布志地区) ※1
20 (水)	女性支援相談 (13:00～17:00 有明改善センター) 心配ごと相談 (10:00～15:00 健康ふれあいプラザ) 消費生活相談 (10:00～15:00 健康ふれあいプラザ) 心配ごと相談 (10:00～15:00 市民センター有明) 5歳児歯科検診 (13:00～13:30 受付 健康ふれあいプラザ) 母子健康手帳交付 (13:30～16:30 本庁保健課窓口)	5 (金)	健康と介護予防講座 (13:30～15:30 健康ふれあいプラザ) 心配ごと相談 (10:00～15:00 市民センター有明) 消費生活相談 (10:00～15:00 市民センター有明) 両親学級 (9:30～9:40 受付 健康ふれあいプラザ)
21 (木)	つどいの広場 (10:00～12:00 伊崎田コミセン) 1歳6か月児健康診査/麻疹風しん混合予防接種 (13:00～13:30 受付 健康ふれあいプラザ)	6 (土)	
22 (金)		7 (日)	劇団四季ミュージカル「はだかの王様」 (17:30～ 文化会館)
23 (土)	第4回志布志市福祉大会 (9:30～12:20 文化会館)	8 (月)	三種混合予防接種 (13:30～14:00 受付) ※1
24 (日)		9 (火)	健康と介護予防講座 (13:30～15:30 有明改善センター) 1歳児歯科相談 (9:30～10:00 受付 やっちくふれあいセンター) 育児相談 (10:30～12:00 やっちくふれあいセンター)
25 (月)	肺がん検診脱漏 (有明地区) ※1	10 (水)	健康と介護予防講座 (13:30～15:30 新橋地区公民館) 心配ごと相談 (10:00～15:00 健康ふれあいプラザ) 消費生活相談 (10:00～15:00 健康ふれあいプラザ) 乳児健康診査/BCG予防接種 (13:00～13:30 受付 健康ふれあいプラザ) 母子健康手帳交付 (9:30～12:00 松山支所市民課窓口)
26 (火)	心配ごと相談 (10:00～15:00 老人福祉センター松山) 消費生活相談 (10:00～15:00 老人福祉センター松山)	11 (木)	建国記念日 自主文化事業「中孝介アコースティックコンサート」 (17:00～ 文化会館)
27 (水)	心配ごと相談 (10:00～15:00 健康ふれあいプラザ) 2歳児・5歳児歯科検診 (13:00～13:30 受付 やっちくふれあいセンター) 母子健康手帳交付 (9:30～12:00 松山支所市民課窓口)	12 (金)	
28 (木)	年金移動相談 (10:00～15:00 志布志支所5階会議室) ※3 行政相談 (13:00～16:00 志布志支所5階会議室 要予約) 3歳児健康診査 (13:00～13:30 受付 健康ふれあいプラザ)	13 (土)	
29 (金)	子育て講座 (10:00～12:00 子育て支援センター)	14 (日)	
30 (土)		15 (月)	
31 (日)	志布志市長及び市議会議員選挙投票日 (23日参照)	16 (火)	法律相談 (13:00～15:00 志布志支所5階会議室 要予約) ※2 心配ごと相談 (10:00～15:00 老人福祉センター松山) 消費生活相談 (10:00～15:00 老人福祉センター松山) 2歳児歯科検診 (13:00～13:30 受付 健康ふれあいプラザ)

- ※ 志布志支所での母子手帳交付は毎週月曜日の午前中に福祉課窓口で行います。
- ※ 1 場所・時間の詳細は、対象者に配布される受診票をご覧ください。
- ※ 2 法律相談は事前予約制になります。志布志支所地域振興課 TEL472-1111 (内線352) までご連絡ください。
- ※ 3 年金移動相談は事前予約制になります。志布志支所市民課 TEL472-1111 (内線223) までご連絡ください。
- ※ 4 法律相談は事前予約制になります。本庁総務課行政係 TEL474-1111 (内線225) までご連絡ください。

編集後記

▼1月号で毎年恒例の『志布志市の一年を振り返る』を作成しながら「志布志市はなんてエネルギーギッシュなまちなんだろう」と改めて思いました。▼取材を通して「あんなこともあった」「こんな素敵な人に出逢った」と思い出しながら、今後は結果だけではなく、その「志」についても紹介したいと思えました。▼今回、志布志市暮らしで高橋さんを取材したときに「同じ道具を使ってもプロは素人より良いモノを作るのは当然」と話すのを聞き、身につまされる思いがしました。▼市報しぶしの作成もデジタルカメラによる写真の撮影やパソコンの利用により、以前に比べると格段に作成しやすくなりましたが、その質については進歩がいま一つ見えます。▼「仏作って魂入れず」の言葉もあります。今年のプロ意識に徹して頑張りたいと思います。(山本)

1月・2月の行事予定

げんき市 (昭和通付近)
毎週金・土曜日 (9時～15時)
戌の市 (宝満寺跡)
1月24日、2月5日、17日
花野果市 (田之浦ふるさと交流館)
1月24日 (9時～12時)
駅通り会土曜朝市 (アピア前駐車場)
毎月第1、第3土曜日 (7時～11時)
そば処ちんたら庵 (国道269号線沿)
火曜日 (そば)・日曜日 (野菜等販売)
志布志駅前市場 (JR志布志駅前)
毎月第3日曜日 (7時～14時)

【市報しぶし設置一覧(順不同)】市役所本庁・市役所各支所・市文化会館
図書館・公民館・ホール・ピアタダリ・蓬の郷・健康ふれあいプラザ・蓬原郵便局
・有明郵便局・鹿児島銀行志布志支店・鹿児島銀行有明出張所

・四季彩館ほりくち志布志店・シムタタ志布志店
・ホームランド・スーパー・めきざこNikk店・せんぶらわあ待合室
・Aコーアおそら店・アインショップ有明西都店・あおそら一丁目

・サンポートしぶしピア
・タインヨー志布志店・サンキュー西志布志店・アインショップ志布志北店
・ファミリアー志布志見陽店・安楽温泉